滿洲日報
十一月廿三日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

雲行き險惡な理事會

支那代表論爭を避け總會移牒を策す

我代表は强硬に反對

【ジユネーヴ二十三日發】二十二日夜の我代表部首腦部會議はその後更に長岡、松平兩大使も參加し午後十時から今曉一時過ぎまで續けられた、この協議の結果、二十三日の理事會での**松岡全權の演説は松岡全權の希望で草稿を携へず自由な演説とし、細かい議論を避け大局から堂々反駁すべきは反駁し、**顧維鈞演説の細目につき逐一反駁を要する點に對しては文書で之を理事會に提出する事となつた、之に對し**支那は問題を總會に持つて行かうとしてゐるので**廿三日もその作戰を取り理事會における論爭を避けるだらうと觀られてゐる

【ジユネーヴ二十二日發】日本代表部は廿二日午前九時より正午迄前後三時間に亘り參與會議を開き廿三日の理事會において如何に討議をリードして行くかにつき愼重審議を遂げた結果、細かい議論は避けて大局的から飽迄公正なる日本の立場を强調すべきだといふに意見一致した、更に十九ケ國繼續委員會問題についても飽く迄先づ理事會をして討議を盡さしめやうとする從來の方針を堅持し**萬一十九ケ國繼續委員會の至急招請が議に上る場合には强硬に反對**し且事前に開會阻止の方法を講ずる事に決した

【ジユネーヴ二十二日發】我代表部は二十三日の理事會に凡ゆる準備を整へてゐるが、廿三日果して日支問題が上程されるか否か今以て判らない、然し日本では廿三日の理事會で日支問題が出るものと看做し、顧維鈞の演説に對しても反駁する用意を整へてゐる、顧維鈞の演説が支離滅裂なだけに反駁材料はあり餘つてゐる

顧代表の所論を撃破

松岡代表がけふ理事會で

【ジユネーヴ二十二日發】二十三日午後三時半(滿洲時間午後十時半)からの理事會においては劈頭松岡全權が演説する事に聯盟事務局との打合せが濟んだが、代表部では午後九時半から代表會議參與會議合同の大會議を開き三時間餘に亘つて協議の結果松岡代表の演説以外に廿一日顧維鈞の爲した演説に對し十七ケ條の辯駁書を理事會に提出する事に決定、演説草稿及び辯駁書を愼重審議決定した、松岡全權の演説は顧維鈞の述べた誤りを糺すのみでなく松岡全權自身が日支問題に關して有する抱負を五項目に分け詳細に説明するもので、辯駁書においては顧維鈞の述べた虚僞の事項につき忌憚なく追窮し故田中首相の上奏文の虚僞なる經緯から豐臣秀吉の侵略論まで歐米人のわが國情に暗きにつけ込み放つた事實無根の中傷を直截的に説明し完膚なき迄顧維鈞代表の所論を撃破する事となつた

總會移牒を强行せば

我代表部壽府を引揚げる

【東京二十三日發】ジユネーヴよりの情報によれば聯盟側は日本政府の決意强硬にて理事會で短時日の内に滿足な解決を得ることは困難なので、理事會は問題を總會に移牒して十九國委員會を開くべしとの意見が行はれてゐると傳へられたが、外務省には未だ公電なきも我國としては滿洲問題は日支國交斷絶を來す如き惧れある事件にあらず、從つて規約第十五條を適用し滿洲問題を總會に附託することは反對である、調査團は理事會の任命に基くを以て理事會は報告書の審議を十二分に盡す義務を有する等の根據より理事會が何等實質的結末を告げず無責任に問題を總會に送附するとには絶對反對せざるを得ずとしてゐる、萬一議長が總會移牒を强行せんとするにおいては我國は飽く迄右主張を强調し、總會移牒の件が理事會に附せらるゝ時は聯盟の猛省を促すため我代表部のジユネーヴ引揚を決行するも已むなきに至るべしと見られ、外務當局は茲一兩日中の成行を注目してゐる

波蘭政府も

支拂延期電請

【華府二十二日發】ポーランド政府は英、佛と同樣アメリカ政府に對し十二月十五日支拂期日の對米戰債に關し支拂延期を電請した

各國代表の私的會談

【ジユネーヴ廿二日發】在ジユネーヴ各國首腦部間の今日の往來はめまぐるしい程でサイモン英代表とノイラート獨代表、ボンクール佛代表とデヴィス米代表、サイモン英代表とボンクール佛代表、ボンクール佛代表とベネシユチエッコ代表、デヴァレラ理事會議長とドラモンド事務總長、マダガリアスペイン代表とデ・ヴァレラ議長等の間に私的會談行はれたがその内容の大部分は彼等の直接的關係事項たるドイツの軍縮會議脱退問題に在り日支問題はついでに議せられた程度のものなので之を感知したわが代表部では計畫してゐた戸別的訪問は取止めとし二十三日の理事會で堂々の陣を張ること、なつた

理事會責任回避し我希望を蹂躙

我方の態度硬化す

【ジユネーヴ廿二日發】英佛獨伊各國代表はチエッコのベネス、スペインのマダリアガ等とも連絡を執り昨夜から今朝にかけ多角的私的會談を續けつゝ理事會として執るべき態度を練つてゐるが、大勢はうまい打開策の見つからぬ限り形式的に審議を片づけ來週早々總會に移し

一、大國が牛を占める理事會において事實的決定を爲さず、これによつて大國側の責任上回避の希望と合致せしめ

一、いきり立つ小國側に一應喋りたいだけ喋らせて聯盟らしき宣傳効果を擧げさせんとする魂膽もあるので我主張たる理事會での徹底的審議希望は蹂躙さるべき形勢にあり、我代表部では今朝九時半から代表參與の聯合會議を開き松岡代表を除く全員出席、二時間に亘り熟議の結果、左の結論に達し東京と打合せの上、强硬な態度を執るに決した

一、聯盟筋では三月十一日の決議第三項において日支紛爭の全部が總會に移つたと解してゐるが之に先だち理事會は二月十九日の決議第五項において平和維持のためには常に活動すべきを確言し居り、これは總會のその後の決議によつて何等變更さるべきものでないこと勿論である、然のみならず理事會が報告書と我意見書の二大材料を受け入れながら審議を爲さずして總會に移すは總會と獨立的對立慣例を聯盟規約で確保されてゐる理事會自身の存在理由を自から棄てる自殺的愚擧である

一、日本は素より總會を恐れるものではないから、理事會が飽迄頑張る時は大國の態度を示して深甚の考慮を拂ふが、餘り早く責任逃れの態度を以て總會に移すにおいてはその無理解を飽迄追及し鬪爭たる態度に出るも已むを得ない

滿洲國使節丁氏

理事會で演説を希望

【ジユネーヴ二十二日發】理事會を機として滿洲國の立場を中外に闡明すべき重要使命を帶びた滿洲國代表丁士源氏はパリ迄來てゐるが、スイス政府は丁氏に對し入國を拒絶せるため已むなくパリで足止めの態である、これは南京政府筋の策動による事明らかで丁氏は滿洲國として何等かの手段をとらしむる事となつた

【ジユネーヴ二十二日發】滿洲國溥儀執政使節丁士源氏は廿二日午後九時十五分ジユネーヴ着ホテル・ド・ラベイに投宿したが理事會で演説すべく希望してゐる【寫眞は丁使節】

リ卿に對する諮問取止か

【ジユネーヴ二十二日發】理事會はリットン委員會に對し理事會席上で報告書に關し諮問する豫定であつたが、二十一日の會議で開陳された日支の立場が著るしく距つて居る以上、リットン卿に對する質問を行ふも何等實質上の效果が擧げられぬとの意見が漸次有力となり理事會におけるリットン卿に對する委員會の諮問は取止めとなる模樣である

東洋聯盟を確立

松岡代表、デ代表に確言

【ジユネーヴ二十二日發】聯盟との正面衝突の已むを得ざる場合あるべきを當初から考慮せる松岡全權は**聯盟脱退の場合、日本の採るべき道を定める必要あるを痛感し**東京出發以來考慮を廻らした結果、東洋、西洋、アメリカと各々現實的情勢に順應して進む事が最も合理的なりと感じ、**東洋においては東洋聯盟を確立するの必然性を認識しこの一途に邁進するの決意**を固むるに至り二十日のアメリカ軍縮代表デヴィス氏との會見においてもこの決意を披瀝しアメリカの繁榮の歷史を説明した上、若しアメリカが東洋モンロー主義の現はれたる**東洋聯盟に反對するならば日本としては特別の考慮を拂ふ**の已むなきに至るべき事を確言した、右は二十二日夕に至つて漸くジユネーヴ外交界に知れ渡りセンセーションを捲き起してゐる

リ卿等が盛に暗躍

【ジユネーヴ廿二日發】確聞するに日支問題を直に總會に移さんとの希望はイギリス最も強くリットン卿の如きは盛んに暗躍してゐるが、彼等はこれと併行的に最後の切札として問題を聯盟より切離し九國條約參加國を中心とする會議に移す案につき眞劍に策動してゐる、右は

一、大國側の惱みとする日本の聯盟脱退の理由を失はせて聯盟を護り

一、聯盟の責任を之に轉嫁し

一、アメリカを正式に問題の渦中に引入れ日本を壓迫せんとの魂膽から出たものと見られ而も更に注目すべきは、右會議には九國以外にロシアを始め滿洲問題に關心を有する各國をも參加させる反日的大會議を爲す企圖を有してゐる點であり、この運動は着々進行しつゝある、右に對し我代表部は滿洲問題については斷じて他國の干渉を許さずとの斷乎たる方針の下に彼等が如何に策謀を爲すも何等恐るゝに足らずと爲し毅然たる態度を持してゐる

支那又も日本を誹謗

【ジユネーヴ二十二日發】聯盟支那代表部は本日各國代表及び記者團に對し

一、日本官憲は滿洲の支那人各種に對し滿洲國禮讃の誓書に署名を強要するため吉林、黒龍江、遼寧の三省へ使者を派遣した

外二項に亘る日本及び滿洲國の行動を誹謗するデマの電報のコッピーを配布した

米日爲替小戻す

【ニューヨーク二十二日發】本日の日米爲替は六仙方小戻し二十弗三十七仙となつた引際の氣配はボシヤリ

うすりい丸 明日(二十四日)午前八時三十分大連港外着豫定

▽眞ツ向上段から斬りまくつた松岡代表、今度は手法を變へて戸別訪問、縱斷り横薙ぎの活躍開始。

◇ジユネーヴの活舞臺爲めに狹しの感ばいよいよ心強し。

◇虎威狐の所論。欺瞞、侮罔、中傷、不信、餘りのスキだらけに我代表呆れて物がいへず。

◇八方破れの構へには劍法の名人のみに限る、知らず虎威狐は名人かそれとも迷人か。

◇わが意見書に對する獨紙の批評「必要の前に法律なし」は必ずしも當らず。

◇但し、それが規約蹂躙を意味する皮肉でない限り、一面の眞理は認められるか。

◇支那實業家の對滿投資變遷、支那では政治屋軍閥屋より、ソロバンの方が目先がきいてゐる。

◇あわや正面衝突と見られた内閣、内相ツルリと身を躱し、鐵相そのまゝ無事落着。

◇健康週間、戸外デー、この力この體を見よ。

「滿蒙の戰慄」休載

國際委員會案は支那代表のデマ

北平外交團擔がる

【北平廿二日發】曩に何處からともなく滿洲問題に關する國際委員會設置説が傳へられ、日本の輿論を刺戟したが、北平外交團は其後右の説の出所に關し探査の結果、右はジユネーヴにある支那代表顧維鈞がリットン報告書による諮問會議召集を支那に不利なりとして之に代る一般國際會議開催に輿論を導くため恰も北平外交團の決議なるが如く、南京外交部に打電し來たものなること暴露された、即ち外交團は寢耳に水の宣傳に利用されたもので殊にフランス公使は多大の迷惑を被つた譯である

パリ紙の論評

【パリ二十一日發】理事會第一日の日支兩代表の演説に對し當地諸新聞の論評左の如し

▲エコー・ド・パリ紙 聯盟は日支事件につき不用意な態度に出たが支那は國民主義をたきつけ滿洲の無秩序分子を刺戟して日本軍の治安行動を困難ならしめた聯盟はその後態度を改めしも支那國民運動は熄まず、日本に於る一般輿論の不滿は遂に日本軍の北滿進出の結果となつたのである、日本は滿洲の情勢を支配せんとせば、その權威を維持するのみならずその權威を保持する事必要なりと考へるなるもつて、聯盟で滿洲政策に反對するものあらば日本は直ちに聯盟を脱退すべし、日本はリットン報告の矛盾を指摘反駁し居り、この矛盾せる報告を何とかして事件を解決するは理事會の任務である

▲デバ紙 理事會が規約第十五條を云々するは大なる誤りである滿洲と支那との關係は難きものにあらず、學良が獨立しても騒ぐ者なかるべく清朝の正當なる後繼者溥儀氏のもとに獨立政府が出來たればとて反對すべき理由なし、理事會が公平の事を處理し過去の過誤を認め日支問題を之以上紛糾せしめざらん事を希望す

餘裕綽々の松岡代表

【ジユネーヴ廿二日發】本格的の戰ひを明日に控へた松岡代表は頼もしい落つき振を見せ夕方から公園に散歩に出がけ日本料理店大和に立寄り五法の定食を平げ隨員や新聞記者等と談論風發、餘裕綽々たるものあり、おやぢの案出す芳名に念入りに 稱讃れて水面に映る山姿かな と一句をものした

大藏公望男に聽く (2)

わが社はさきに來連した貴族院議員大藏公望男を迎へて本月十五日大連ヤマトホテルにて座談會を催したが當日は列席者より種々突込んだ質問あり、同男は該博な知識を傾けてこれに答へ有意義な會合であつた、本文は同日の質問應答中の主なるものを要約したものである、なほ當日の出席者は左のごとし・

大藏公望男、實性確成氏、栃内壬五郎氏、阿部幸兵衞氏、寺田虎次郎氏、西片朝三氏、小倉鐸二氏、難波勝治氏、楊井勇三氏、千葉豐治氏、名村寅雄氏、瓜谷長造氏ほか本社より松山社長、細野編輯局長、佐藤幹事、中村外交部長

日本財政の將來

【問】現在のやうに公債を濫發しては、その利子すらも支拂へぬやうな時代が來ぬとも限らぬ日本の財政の將來は如何

私は日本の財政を十分研究してゐないから何とも判らない、しかし多くの人が將來の見通しはつかないのではなからうか、たゞ最近は増税してせめて公債の利子だけでも捻出せねばならぬとの意見が出てゐるが、これは私も贊成で、今度の第六十四議會では實現せぬかも知れぬが、六十五議會では恐らく實現を見ることゝ思つてゐる

滿洲移民は可能か

【問】滿洲移民は可能なりや

滿洲に來ると滿洲の農業移民はむづかしいといふ議論を方々で聞く しかし内地の農村の窮乏は前述のやうに甚だしいのでその苦しまぎれにも滿蒙移民熱が高くなつた、これは移民が可能か不可能かといふ問題より先の一種の國民的要望であるから政府の力でどうも止められるものでなく、さりとて漫然來滿されて失敗して内地に舞ひ戻られては困るといふので拓務省から各府縣廳に準備が出來るまで一時移民を出すなといふ達示を出したわけである、故に政府としても何とか道をつけてやらねばならぬことになつてゐるといふのが内地における實状である

滿洲移民の對策如何

【問】滿洲移民の對策如何

どうせこの二三年間は十分移民を出すわけに行かぬのだから、その間を準備期間として、政府は次の四つの準備をなすべきである

一、滿洲は開墾されたとはいへ黒龍江省その他には未墾の土地が多く、地價もなほ極めて低廉であるから速に廣く土地を買つておくことである

二、移民の方法を實驗すべきである。今度の武裝移民が成功するかどうかは疑問であるが、これも一つの試みである、その他にも二三人の滿洲人農業勞働者を使用する方法や牛農牛林、半工半林などの遣方もあるし、又ロシアのコルホーズ式の二三百町歩を一單位とした機械集團農方法もある、これらの色々の方法を全部實驗して見てしかもなほ駄目だとすれば邦農の滿洲移民は到底不可能といふことが明白になるが、必ずしも全部失敗することはなからうから兎に角實驗して見ることである

三、移民の條件はこゝで金を蓄へて内地へ歸ることを樂しみにするといふ者でなく、兎に角食へることをもつて滿足するものでなくてはならぬ、又滿洲の氣候風土に慣れ粗食にも甘んずるやうに習練させねばならぬ

四、專門家を各地に派し、その土地の土壤、氣候風土等を科學的に研究せしむべきである

これだけの事を今の準備時代にして置けば匪賊も平定しいよいよ本腰にかゝる時十分成績を收めることが出來ると思ふ

匪賊平定策

【問】匪賊平定は現在の滿洲の根本問題だが對策如何

これには日本軍を更に增兵し、それを各所に分駐させてあまり移動させぬやうにして殘つた所を公安隊その他滿洲側の軍警にやらせるやうにする事がよいと思ふ、しかし單なる討伐だけでは徹底し難いから曾國藩の討匪政策のやうに建堅淸野して賊をして武器を投じて降るのやむなきに至らせその後は萎を化して良となす方針で良民をつくらねばならぬ

滿洲の商工政策

【問】滿洲の商工業に對する貴見如何

滿洲においては何といつても農民が富まねばその購買力を増させるのが第一義で、それが出來なければ商工業はむづかしい、各地で商業關係の人々と會つてその率直な意見を聞いたが、事變前に比し滿洲人商人は利益がなくなつたといふし、日本商人は對日本人商賣はよくなつたが對滿洲人商賣は駄目になつたといつてゐる、これは全く農民が疲弊したからでその根本原因は匪賊にあり、從つて商工業の振興も討匪成績の如何にかゝつてゐる、更に滿洲國の商工業について保護政策をとるは當然でこの點については日本人には誤解があるやうだ、即ち日本は勝手に關税を高くして滿洲の生産品の輸入を困難にしながら滿洲にはドシドシ日本の商品を持ち込まうとしてゐるこれでは滿洲國の産業が立つ筈はない、今後はよろしく日本商人は滿洲商人の聯合體と協力し、諸外國とは同等の地位に立つ自由競爭ながら、國家の力と地理的優越とを以て發展するやうな方法をとるべきだと思ふ

歐洲大戰無名戰死者の鐘樓

【リール(フランス)發】歐洲大戰の無名戰士の爲にイギリス、フランス、ベルギーの各國政府共同出資によつて立派な鐘樓をフランスのリールに建立し、去る十月十六日各三國軍樂隊の特別出演に依つていとも國際的な和やかな雰圍氣の裡に盛大に行はれた寫眞はその落成式と慰靈祭

けふは戸外デー
人出物凄く 午後は斷然電園へ
お猿さんもビックリ顔

健康週間も後一日を殘す六日目の戸外デー、二十三日は早朝より薄曇り午ら連日に増した暖さであつた、本年最後の祭日新嘗祭といふので親子、夫婦連れがドッと押し出した、行先は電氣遊園、中央公園、市中瀰漫町、連鎖街も漫歩きの男女で賑ふ、徹底した戸外デーだ、晝頃になると是等人の足は斷然電氣遊園に向ふ、午後一時より本社が電園にて戸外デー催し物として行ふ懸賞人探し、寶探しをめがけて市中から集つた男女は狹い電園入口より吸收されて忽ち園内は一ぱい、人氣物のお猿さんはじめ動物、鳥さんも俄の人出にびつくり顔、無料開放を受けたメリーゴーラウンドには坊ちやん嬢ちやんがキヤツキヤツと歡聲をあげて廻る、お父さんお母さんの恵比須顔恐ろしい雜沓だ、午後一時一發の花火を合圖に懸賞人探しが開始された、待ち構へた市民はソレッと鵜の目鷹の目、園内を驅廻る、小汗もよほす暖さだ、一等の幸運を摑むものは誰？

健康診斷も大盛況
お醫者だけは汗ダク

健康診斷も本日は大連醫院、聖愛醫院が休みなるため受診者は赤十字病院、市内醫院に殺到、締切の午前十一前を過ぎても受診者門外に溢れる有樣で、赤十字病院の如き時間外の午後一時までかゝつて約二百名の診察を行つた、本年最後の祭日戸外デーに御歸省樣だけは診療の爲め屋内で汗だくの態である

女子青年大會

【東京二十二日發】非常時局に對する全國百七十萬女子青年の奮起を促すため大日本聯合女子青年團大會は廿二日午前九時より日本青年會館で擧行、參加者二千餘名來賓鳩山文相夫妻本野久子女史等出席、先づ三輪田元道氏議長席に着席開會を宣し、次いで宮城並に伊勢皇大神宮を遙拜君が代合唱後山脇理事長聖旨を捧讀、鳩山文相の訓辭あり、宣言決議を可決し滿洲派遣軍に慰問電報を發する件を可決、次いで協議會に移り各地代表活潑に意見の開陳をなし聖壽の萬

白川大將等勇士合祀
靖國神社に

【東京二十三日發】靖國神社では去る四月の臨時大祭で本年二月十日迄の滿洲、上海兩事件戰死者、濟南事件、臺灣霧社事件の犧牲者五百三十一名を合祀したが、更に明春臨時大祭を施行その後の戰死者白川大將以下多數の勇士を合祀する事になつた

新嘗祭々典嚴に執行さる
けさ市内各神社で

大連神社では廿三日午前十時から新嘗祭々典を執行した、民政署からは金井地方課長が幣帛供進使として奥田、杉岡兩屬を從へて參進、市長代理渡邊總務課長、滿鐵總裁代理武部地方部次長、相生、福田禰成各氏子總代參列、式は神官の修祓に開始、齋主の祝詞、幣帛供進使の祝詞に次いで玉串の奉奠あり、入江滿電專務その他約五十名の參拜あつて同十一時三十分閉式した、なほ沙河口神社に於ても同時刻より祭典を執行、民政署より井上屬が幣帛供進使として參進、岡野市助役、三浦警察署長、野中鐵道工場長、石川市會議員その他の參列ならびに玉串奉奠あり、金比羅神社でもまた同樣祭典を執行した（寫眞は大連神社における祭典）

美年子女王殿下御結婚勅許

【東京二十二日發】北白川美年子女王殿下と立花種忠子、嗣子種勝氏との御結婚の儀は廿二日正式に勅許あらせられた

四十八勇士慰靈祭

【チチハル二十三日發】岡原枝隊の名譽の戰死者四十八名の慰靈祭は本日午前十時西本願寺において擧行された、この戰死者中には十一月十日富拉爾基以西の激戰に壯烈なる戰死を遂げた十八勇士も含まれて居り在留民の參拜者引きも切らず追憶の涙を新たにした、更に來る二十六日松木部隊の慰靈祭が行はれて後遺骨は鄕里に送られる筈

やつれた下枝少佐

【チチハル二十三日發】我軍の拜泉入城と共に拜泉監獄から救出された元樸炳珊軍顧問下枝少佐は本朝我兵士に警備され克山に到着した、少佐は月餘の監禁生活には深い皺が刻まれ、髯はボウ／＼として見る影もなくやつれ到着後直に同地兵營内のベットに運ばれて手厚い看護を受け始めて安らかな一夜の眠りを取つた、少佐は明朝克山出發歸還の筈

米で陸上競技米突制を採用

【ニユーヨーク二十二日發】二十二日米國アマチユア體育聯盟では明年一月一日より陸上競技の全般に亘つてメートル制を採用するに一滿場一致採擇した

瀋海吉海線方面の五匪首が歸順
歸農する部下も多い

殿臣、劉東波、西邊好、延綿山林貴一の五頭目は歸順を了し、劉東波は堅き決意を以て歸順し部下約千名を率ゐ、二十一日午後一時より煙筒山驛前にて佐伯少佐立會の下に嚴粛な儀式を行ひ、二十二日には朝陽に至り討伐隊長小川中佐の指揮を受けることになつた、劉東波は非常に小川中佐を尊敬して居り、武裝解除しても厭はないと稱してゐる、劉東波の部下は多くは朝陽附近の農民で止むなく匪賊に投じたものであるから、大部分は直に歸農するであらうと見られてゐる、西邊好の部下約二千及び毛作杉の部下約千名は十八日夜八道河子にゐる殷臣の司令部に至り小越大尉に對し血涙を以て歸順を申し出でた【新京電話】

部下四散して鄧文逃走す
樸炳珊も脱走の模樣

鄧文匪軍は十七日以來我が高波部隊と衝突し、十八日鄧文は我軍の兵力二、三百ならんと思ひ、その過少に乘じ部下約三千を率ゐて攻擊に出でたが、十八、九日兩日に亘り徹底的に擊破せられ、その部下は四散し鄧文は十九日夕方再び拜泉に歸來せるも同夜何れにか逃走した、樸炳珊は泰安鎭、訥河附近にて再三敗戰したので部下は離散し、ために手兵を率ゐて拜泉に歸つて來たが、十九日夜鄧文の逃走を聞き更に脱走した模樣である【新京電話】

東邊道各縣で和平大會行はる
けふ一齊に慶祝す

新賓縣其他東邊道各縣に於ては二十三日一齊に和平大會を開催して盛大なる匪賊討伐和平恢復を慶祝した【奉天電話】

練習艦隊歡迎

帝國練習艦隊八雲、磐手二艘の旅順入港は十二月十四日午前八時三十分港外着、直に公式訪問交換の後乘組員の白玉山參拜あり、十五日午前十時發青島へ向ふ豫定にて旅順碇泊中は市より乘組員一同に對し名產果物、絹はかきを贈呈、下士以下一同には滿酒一樽を贈る他歡迎の意味にて各浴場を開放する事となつた

滿洲童子團に聯盟旗を授與

【東京二十二日發】二十三日朝上京した新興滿洲國の童子團一行二十名は一旦丸の内ホテルに休憩の後、午後二時から神宮外苑憲法記念館における少年團日本聯盟旗拜受式並に童子團歡迎交驩式に臨んだ、式場は日滿國旗で飾られ北白川宮永久王殿下台臨、御手づから張理事長に晴れの聯盟旗を御授與遊ばされた

無賃で故郷へ
引揚げた邦人

【東京二十三日發】既報の如く滿洲里の死地を脱した邦人婦女子百五名はウスリー經由で祖國に引揚げつゝあるが、二十五日午前七時

學界の謎を解く
珍寶、契丹文字を學良邸で發見
大センセーションを捲起し日滿合同で研究す

學界の疑問となつてゐた契丹文字の碑文がはからずも滿洲國の成立によつて張學良の舊邸に秘藏されてゐることが發見され、目下學界に異常なセンセイションを捲き起してゐる、契丹文字として現在世界に知られてゐるのは支那の**古代文献**にをさめられた僅かの五文字に過ぎずこれがため契丹文字に對する法學的な研究は全く不可能の狀態にあり、契丹文字は音表文字なりや、註音文字なりやさへ判明しないのであるが、今より約十年前にフランスの宣教師によつて、蒙古の御陵の中に契丹文字で刻された碑文のあることが發表されたので學界の注目を惹き、その發掘に各方面から努力されたが、既にその時は何者かによつてその碑文は何れかへ運び去られた後だつたので、空しくその儘となつてゐたのであるが、今日の滿洲事變によつてはからずも四百字からなる契丹文字の碑文が張學良の舊邸にあることが發見されたので、さきに我が**考古學の**權威鳥居龍藏博士なども來奉して調査の結果、眞正の契丹文字と判明したもので、今回日滿兩國の學界權威者の手によつてこれを研究し、多年疑問となつてゐた契丹文字の音讀、字義、語學的系統等の研究を行ふことになつた、これがため京城大學教授鳥山喜一氏は去月十三日以來、奉天に在つて關東軍當局との連絡の下に、これが準備を進めてゐたがほゞその成案を得たので滿洲國側からは奉天分公署參事官**金毓紱氏**が首腦となつて日滿合同の滿洲に於ける古代文化の研究會を組織し積極的にこの契丹文字の研究を行ふことになつた【奉天電話】

モダンな周水子
派出所の落成式

日滿住民の獻金で見事モダン建築の竣工を見た大連署管内周水子警官派出所の落成式を兼ねた移廳式は二十三日午前十時から石井署長以下署員及び主なる日滿住民參列の下に、護國寺松山教師修祓によつて嚴かに取り行はれた、式後所前で記念撮影し所の裏に設けられた祝賀宴に臨み一同乾盃午後一時散會した（寫眞は派出所と祝賀宴）

敦賀入港の天草丸で到着する事になつたので、鐵道省では外務省と協議の上これ等引揚げ邦人に對し敦賀より各地郷里迄の汽車賃を五割引恩典を施し、殘り五割は外務省が負擔、結局無賃輸送を行ふ事に二十二日決定した

灰色の空模様は天氣の變り目？
診察しにくい氣狂天氣

こゝ一週間ばかりぽか／＼と春を思はせるやうな暖かさ、急に引つ張り出したオーバーも重みを感じるぐらゐだつたが、けふ新嘗祭の旗日は朝からどんよりと薄り曇勝なお天氣、濕度も幾分低下氣味、そこで若草山へお天氣の見立てをお願ひすると

二十一日ごろから北滿に大陸旋風が發展、チチハル北方に七五四耗の旋風が停滯し右せんか左せんかと氣迷狀態で、その進行も遲々、一方内地朝鮮方面に高氣壓が多少あるが、これまた動きが少い、こんな關係で濕度も相當上り二十二日大連は十五度

ハルビンでも七度といふやうに十一月下旬としては馬鹿に暖い天氣が續いてゐるが、この天氣もそう續きさうにもなく今日の灰色の天氣がその變り目ではないかと思はれる、即ち朝鮮、内地の高氣壓もぢり／＼乍ら東方に動き北滿旋風もこれにつれてシベリヤ東部に遠ざからんとしてゐるから、これが動く間高氣壓が寒い風を運び來り寒くなる懸念がある

とのみで「今晩から明朝までその經過を見ないとはつきり申上げられない」と、若草山のお天氣博士も氣狂ひ天氣に投藥はいさゝか躊躇の態

劍戟相摩し場内に殺氣漲る
午前中の全滿劍道爭覇戰

滿洲劍友會主催の第八回全滿洲劍道三段以下有段者優勝刀爭覇戰は二十三日午前九時より大連道場において、前回優勝團體奉天醫科大學以下二十八組參加の下に擧行、優勝刀保持團體たる醫大より岡幹事長に優勝刀を返還し、直に東西に分け試合に移つたが、各組とも劍戟相摩し火花散らすの激戰を演じ場内殺氣漲る、初參加の滿洲國側は遼陽體協に惜敗し、優勝候補の大連道場一組、醫大一組、撫順一組それ／＼勝つ第一回戰の戰績左の如し

東之部

旅順工大六―五警口警察
二岡　本（小面―　）三岡　松
三寺　井（小小―　）三吉　村
初總　川（―胴面）初大　江
初西　野（―小胴）初相　澤
初橋　本（面面―面）初中　間

西之部

大檢秋の踊りプロ順序變更

大檢秋の踊りのプログラムの順序は大連行進曲、大連シヤンソンの前に玉川を挾んでゐるが、廿三日に限り玉川を最後に廻すことになつたので、行進曲の開始は八時ごろになるであらう

天氣豫報
廿四日

今晩南の風曇 驟雨模樣 廿四日北西の風曇後晴

滿潮（午前六時三十分 午後七時十五分）
干潮（午前零時十五分 午後零時四十分）

各地氣溫
旅順 一二　大連 一二
營口 一四　奉天 一四
新京 一一

暴風警報　風強かるべし午後一時南滿洲附近を警戒す（廿三日午後一時半）

全滿三段以下團體劍道爭覇戰

國難日本刀 (163)

高桑義生 作
京極佳夕 畫

風雲けはし(十)

「はッ……」

淡路守はぎつくりとしたが、

「思はぬ手違ひより、手違ひを生じ、淡路面目もござらぬが、解決のはずでございます」

ホールとの會見は明夜である。

「左様か。要するに財政と軍備ぢや。外國と事をかまへぬためには國内の暴論と暴擧をしづめねばならぬ。長といひ、薩といひ、それ〲ひそかに新鋭の武器、彈藥を購入し、洋式調練に急をそゝいで居る。まことに侮りがたい。もし薩と長とが連合し、朝廷をさしはさんで大事を起すことゝもなれば……」

長行はさういつて、口をつぐんで、沈吟した。誰も無言だつた。

長行は再び、

「差あたつて、攘夷實行の勅諚を如何にすべきか、諸外國の抗議を如何に解決するか、この二つが緊急問題ぢや。英をおさへるために、佛の力をかりたが、フランスたのむべからず、中立のアメリカの意中ははかりがたい。外國をたのむやうでは、だめなのぢや。武器彈藥にしてからが、さうぢや」

「仰せの通り……」

と勝はこたへた。

「外國は結局外敵でござります。目下は、忍ぶべきは忍ぶほかござりませぬが、かれらはわが國によつて、おの〲おのれの利をはからうとするものです。いづれも頼みにはなりませぬ。強て頼めば、後來如何なる禍ひをのこすかわかりませぬ」

「しかし、貴公のその考へは――正しいかも知れぬが、事實は、かなしいかな我に力が足らぬ。足りぬ力は他の援助によつて補はねばならぬ。方便手段もとられねばなるまい。すなはち英をおさへるためには、佛の力を、佛をおさへるためには、蘭の力を、あるひは米の力を――たがひに牽制し、たくみに利用すべきではあるまいか。要は國家安定のためぢや」

と上野介はいふ。その尾について、淡路守が、

「左様でござる。しかして國論の統一が肝要かと考へまする」

「國難ぢや。出來ぬ事ぢや」

と長行は、

「國論どころの沙汰ではない。柳營内においてすら、意見の一致は見られぬのぢや。幕府の面目もたてねばならぬ、叡慮にも從はねばならぬ。雄藩の氣息もうかゞはねばならぬ。攘夷も實行したい――と思へば、外人を保護せねば、大事をおこす。通交を結ばねば、といふ。何が何やら、混沌のありさまぢや。たとへば、イギリスの抗議に對しては、その要求を容れるほかはない。が、幕府はこれを斷行する威力がない。やがて、薩長雄藩が大擧してせまるは火を見るよりあきらか、事こゝに及んで、はじめて騒ぎ出す手合ぢや」

誰も答へることが出來なかつた。

「わしは、この横濱觀察によつて感じたのぢやが、もはや諸外國に對しては、昔日の幕府はない、幕府が日本國を代表するものと見られたのは、十年前の夢である。幕僚のなかには、さすがに人材がある。かれらは口にこそ攘夷をとなへるが、暗中飛躍、たくみに外國に接近して、飾榮に利用せんとして居る。幕府の信頼は、威嚴は、しだいに、うしなはれて行くばかり。なるほど居留地の襲撃は一片の浮説にすぎぬが、專攘黨の巧妙な戰術の一端をしめすものぢや。各國公使は、幕府の警備に信頼せず、自國の兵によつて、自衛の道を講ぜんとしてゐる。やがて横濱が爭亂の巷となる時、幕府の運命は終るのぢや」

沈痛な長行の語調だつた。

「あゝ、誰かこの難局を切りぬける非凡の人物はないか。さもなくば、日本は諸外國の好餌となり終るであらう」

船は羽田沖を進んでゐた。

大檢秋の踊り 愈よ今夜限

大連シャンソン發表會

大檢女紅場並に本社主催の「大檢秋の踊り」大連シャンソン發表會は朝刊既報の如く第一夜は滿場立錐の餘地なき大盛況を呈し檢番新進花形藝妓を起用したプログラム編成が檢番溫習會に新味を盛つたものとして果然觀衆の興味を呼び好評を博してゐるが、愈々今夜限りであるから滿員にならぬうち午後六時開演前になるべく早く本紙刷込み優待券を持參して來場されたい(寫眞は發表會)

和光會淨瑠璃例會

和光會では來る二十五日午後六時から濱町「ほてい」で例會を催すが番組左の如し

▲深市内之段(巴)▲尼ケ崎之段(勝昇)▲政岡忠義之段(吉樂)▲嘉平次住家之段(作樂)▲袖萩祭文之段(利玉)▲沼津里之段(三四)▲朝顔宿屋之段(二龍)▲山科閑居之段(富士)三味線竹本佐太夫▲特別出演(大阪素義會幹部)帯瀬之段(うろこ)三味線竹本旭勝

噂話

門司の岡本松風氏が持つて來たプレイガイド配給の「二つの世界」と「ワーテルロー」は協和會館で封切し▲「二つの世界」は次週の中央映畫館で水久保澄子の「チョコレートガール」と組んで混合プロで上映▲日活館次週上映の「君とひとゝき」はエロが祟つて内務省で檢閲保留になつた作品丈けに▲ルビッチのエロとシュバリエの色氣に妙な期待がかけられてゐる▲エロと言へば常盤座で上映中の「靴屋の大將」ではレヴュウの踊り子のオヘソがカットバックでうつる▲帝國館がいよ〳〵二十錢興行で蓋をあけたので寶館が大脅威るとばかり對策を協議▲その先づ第一彈として「首斬同心」に出演してゐる湊明子に漫談をやらす計畫

本社特選 新棋戰(其三)

先手 四段△塚田正夫
平手 四段▲市川一郎

【圖は五二金左迄の局面】塚田氏 持駒ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
v香	v桂		v金				v桂	v香	一
		v玉		v金			v飛		二
	v歩		v銀		v銀	v角	v歩		三
v歩		v歩	v歩	v歩	v歩	v歩		v歩	四
							歩		五
歩		歩		歩	歩	歩	飛	歩	六
	歩		歩	銀		桂			七
	角	玉	銀	金					八
香	桂		金					香	九

(v = 後手の駒、圖中倒置)

市川氏 持駒ナシ

△六六歩 ▲八二玉
△六七銀 ▲七二金
△六八金スグ ▲七三桂
△二九飛 ▲八四歩
△四九飛 ▲三二飛
△四五歩 ▲同歩
△同飛 ▲四四歩

累計四十六手

【土居八段講評】塚田君は手詰りを避くる意味に二九飛以下その飛車を四筋へ轉じ仕掛けの工夫を圖つたのは至當である、市川君は四四歩と打つて了ふては以下如何に三筋より攻めを狙ふても敵に四六銀と上られては攻防ともに困難となる、目下敵の中段飛車の機會を利用し決戰の目的を以て三五歩、四六飛、同五歩、同桂、四四角で面白い。

【萩原六段解説】塚田氏の六六歩は角道を止める様だが敵に六五歩と位を取られると面白くないので六六歩と指したのである、市川氏の八二玉以下玉を堅め先手を手詰りに導いたのは後手として策戰に稍々成功の形である、塚田氏二九飛は手詰りを避け五三銀の捌きを作る意味に四九飛と廻つたのである、市川氏の三二飛は次に五一角と引いて三筋より逆襲せんとする含みである、市川氏の四四歩は弱かつた、三五歩と攻め同歩なら三六でよく又四六飛、四五歩、同桂、四四角で敵の飛、桂が捌けないで十分に優勢であつた。

(日刊)　(明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部 賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 指定 二割以上加算

聯盟の日和見態度に斷乎反省を促す

總會移牒不可避の形勢

【東京二十二日發】外務省ではジユネーヴの日本代表部より刻々入る情報を基礎に、理事會の局面展開に深甚の注目を拂つてゐるが、現在のところ日支紛爭問題を理事會で審議すべしとの**日本側の主張が漸次抑壓され問題の總會への移牒は最早不可避的**となつてゐるもの、如くなので、聯盟が兎角規約の解釋に便宜主義を執らんとする**日和見的態度に對し斷乎たる反省を促す**筈である、然し聯盟側としても小國側の妄動で聯盟を崩壞の危機に晒す事には最も戒心してゐるもの、如くで、曩に聯盟內某最高當局より我代表部へ極秘裡に傳へて來てる**英米佛伊等のオブザーバー介入の日支直接交涉案**はその後益々有力に進展せしめられつゝあるもの、如くであり、外務省としても之が取扱ひに一歩を誤れば極東平和建設のため今日まで拂へる努力は水泡に歸せしむるとして聯盟側の出方を愼重に注目してゐる

聯盟脱退を敢行せよ

我外務省少壯派の强硬論

【東京二十三日發】聯盟理事會は一部の排日的策動に乘ぜられ早くも暗礁に乘り揚げた形であるが、之に對し外務少壯派は聯盟側が日本の純正なる要望を率直に受容れないのは、日本に聯盟脱退の決斷なく總會で强壓すれば日本は必ず屁古垂れると多寡をくゝつてゐるためであるから、この際日本は傍觀主義を止め聯盟脱退を不言實行し以てわが對滿國策は如何な障害あらうも動かし得ぬ事を列國に明示すべきであると强調し、漸次省內に共鳴者を得つゝあり成行注目されてゐる、而して右脱退論が單なる脅威論でなく左の如き純理及び政策二つの見地に立脚してゐる點は外務首腦部にも注意され聯盟今後の形勢如何によつては右少壯派が擴大するに至るやも知れずと見られてゐる

一、今日の國際聯盟はウイルソンの精神よりもクレマンソーの勢力均衡思想に立脚せるものでアメリカ及びロシアが加入せず事實上歐洲聯盟に過ぎない、而かも昨夜以來の聯盟の言動は極東問題に對して發言する資格なきことを暴露した

一、日本は滿洲問題に關する限り他國の容喙を許さずとの傳統的國策を有する、それにも拘らず昨秋以來聯盟の空虛なる論議に惱まされねばならなかつたのは從來のお附合ひ的聯盟加入の酬いである、日本は此際お附合政策を淸算せねばならぬ

一、殊に滿洲國獨立せる以上、事態は昨秋と異なり聯盟に手を引くべきことを要求する根據を有するにも拘はらず、聯盟の滿洲問題再審議を許し、その强壓主義に妥協するが如きことあらば、將來の我對滿國策遂行に關し聯盟の制肘を受ける端緒を日本自らも受くることゝなり絶對に不可である

一、故に今において聯盟を離脱し極東平和のために獨往する決意と政策を確守せねばならない

九ケ國會議召集に米露は反對態度

何等意見を發表せず

【ジユネーヴ二十二日發】日支問題をもて餘した聯盟關係の各國代表者間では、日支問題をワシントン九ケ國條約の加盟各國代表會議に移し之にソウエート聯邦も參加するやう招請すべしといふ者があるが、蘇聯邦はかゝる會合には參加する事を希望せず、又アメリカ同樣日支問題の直接討議に參加する事を好んでゐない模樣で、アメリカとしては現在の段階において紛爭はなほ全然聯盟の處理に努むべき範圍を脱してゐないと看做し右に關して意見を發表する事を好まない態度をとつてゐる

蔣介石南京で各國公使と接觸

【漢口廿三日發】蔣介石は本日軍艦で九江に赴き廬山に將領會議を召集して作戰を指示した後、南京に向ふ筈で聯盟會議中南京にとゞまり列國公使を通じて大勢を有利に展開すべくつとむる模樣である

我代表の私的折衝

【ジユネーヴ二十二日發】今朝十時半から理事會所屬世界通貨經濟會議準備委員會が開かれた、委員長はサイモン英外相で、日本委員として澤田事務局長が出席してゐるが、日本代表部はこの日を特に有效に活用し、松平、長岡、佐藤各大使及び伊藤次長等手分けして私的折衝に努める筈で各國間に頻りと折衝往來重ねられつゝある

渡日途上の馮司法部總長一行（廿三日奉天驛にて中央×印は馮總長）

滿洲國各團體から聯盟へ意見書提出

獨立國家謳歌の熱意

リツトン報告に對する反駁意見書はジユネーヴにおいて開催されつゝある理事會に對して全滿各地各團體より外交部經由發送されつゝあるが**外交部は**これがため全く多忙を極めてゐる、蒙古人民、全滿民衆等の大團體よりの意見書は既に發送されたが、北滿方面の各學校からも五百通餘りの意見書が机上を埋め、この中二百餘通は二十二日理事會宛漸く發送を了したなほ新京總商會代表史維翰氏、敎育界代表李鏡文氏よりもそれぞれ自己の立場より**滿洲獨立**を謳歌し、リツトン報告を反駁し、ブロンソン・リー氏經由理事會聯盟總會、リツトン委員長へ電送するところがあつた、これらの中殊に注目をひくのは北滿方面各學校、代表團體の反駁書であつて聯盟が今後如何なる態度をとるにもせよ、滿洲國は滿洲國として獨自の立場より國家完成に努力すべきであるとなし、その鼻息當るべからざるものがあるが、此等の意見書の山積するを見ても如何に民衆が滿洲國の獨立を**支持して**ゐるかを認めるに十分で政府當局は忙しい中にも非常に喜んで書類整理に忙殺されてゐる【新京電話】

各代表私的會見

日支、軍縮問題等で

【ジユネーヴ二十二日發】本日午後英外相サイモン氏がフランスのボンクール、イタリーのアルイチ男、ドイツのノイラート男各代表と夫々會見を遂げた外各方面に私的會見行はれたが、これ等の會見で問題となつたのは軍縮問題殊に一般軍縮會議にドイツを復歸させる問題であつた、わが代表部では伊藤述史氏がアイルランド代表はじめ二、三代表部を訪れたのみであつた、又事務總長ドラモンド氏は二十三日午前あたり各大國代表部と打合せた上、理事會開會前に日支兩國を除く他の理事諸國を招集し日支紛爭に關する手續き問題並に對策につき協議する筈

又も日佛同盟說

兩國の親善を中傷

【パリ二十二日發】曩にロンドンサンデー、タイムス紙上に日本はフランスに同盟締結を提議したとの報道にヨーロツパ政界に一大センセーションを起したが、本日合同通信社販權所有の記事としてフランス政府及びフランス銀行家は松岡全權がパリ滯在中提議した日佛同盟及び對日借款を素氣なく拒絶したと報道され又も政界を騷がしてゐる、日佛同盟說は約一ケ月前日本外務省から兩國親善に水を差さんとする陰險極まる策謀であると公式に否定されたにかゝはらず今回松岡全權のパリ訪問に結びつけ右の如く噂されてゐる

全然無根

松岡全權否定

【ジユネーヴ二十三日發】パリから流布された日佛同盟、對日借款說に關し當面の松岡全權は合同通信記者に對し自分の關する限り日佛同盟、對日借款問題につきフランス側に提議したことは全然ないと言明した

丁士源使節行動注目さる

【ジユネーヴ二十二日發】スイス政府の入國拒否でパリに立往生してゐた滿洲國外交使節丁士源氏はわが矢田公使の斡旋でスイス政府から入國の許可があつたので丁氏

日本から司法官二、三十名を招聘

司法事務視察に渡日する馮司法部總長語る

滿洲國の司法制度確立のため日本の司法關係視察に向ふ司法部總長馮涵淸氏は廿三日「はと」で來奉板垣少將を訪問挨拶し、ヤマトホテルに小憩の後午後三時二十五分安奉線で出發した、驛には民政、實業兩廳長、省長代理其他各機關の代表者約七八十名の迎送あり貴賓室で挨拶を受けた、馮氏は語る

渡日の目的は滿洲國の法制の基礎を決定するため日本の司法制度を視察し、滿洲國が建國匆々の際であるから、日本より優秀なる司法官を二、三十名招聘することになつたのでこの斡旋方を日本の司法當局に依賴する考へである【奉天電話】

馮總長旅程

滿洲國司法部總長馮涵淸氏は隨員五名を帶同、廿三日朝新京發日本訪問の途についた同氏は途中京城に立寄り視察後東京に赴き、司法關係當局と懇談、特に治外法權撤廢問題に關し隔意なき意見を交換し歸途長崎に廻り明治維新當時の外人雜居情況を詳細調査し、滿洲國の參考に資する筈で滯日期間は一ケ月の豫定である【新京發】

尾崎判官の免官

法曹界で注目さる

【東京廿三日發】東京地方裁判所判事尾崎昇氏は廿二日官報を以て依願免官となつた、判事は普通退職するも終身官たる判事の身分を

健康週間　淸い心に丈夫な體

土木豫算問題

【東京二十三日發】內務土木豫算問題は山本內相が讓歩し安協解決案を作成する事になつたので、二十二日午後一時から內相官邸に齋藤潮兩次官其他關係官を集め齋藤首相との會見顚末を述べ、時局重大な際だから枉げて同意して貰ひたいと慰撫したところ同省首腦部も之を諒とし贊意を表し直に解決案につき審議したが、問題となつてゐる六河川の改修築大事業を十年度で打切り八、九の二ケ年繼續事業として實施する事はとても困難な事で寧ろ同事業は放棄すべしとの議も出たが、ともかく可能な範圍で部分的の改修事業を行ふ解決案を作成する事に決定、同四時から土木局議を開き約五時間に亘り審議の結果解決案を決定した二十三日同省首腦部會議を開いて承認を得た後內相から豫算閣議に提出する事になつた

世界平和のために日支滿の提携切望

歸任途上の有吉公使語る

【長崎二十二日發】十日間に亘り政府要路と諸般の問題について打合せを遂げた有吉駐支公使は歸任の途語る

目下のところ日支外交局面の展開は結局ジユネーヴでの聯盟理事會の發展に俟つ他はない、從つて私は今回の歸任に際しても對支外交上について政府から何等特別の訓令は受けてならない、また今後日支の關係について在支外交團がいかに斡旋の勞をとるか、また國際委員會が組織されるかどうかの問題も聯盟の出やうによつて決定されるわけで從つてこれを今から豫測することは早計だ、唯僕の希望してやまないことは日滿支三國が世界平和のために相提携し、平和裡に貿易することの出來る日が一日も早からんことである

有吉公使歸任

【上海廿三日發】有吉公使は今朝九時秩父丸で歸任した

民主黨支配下のアメリカ新議會

今次選擧の壓倒的勝利

今回のアメリカ大統領選擧はアメリカ憲政始まつて以來のレコードで民主黨の大勝に終つた、そして大統領には現ニユーヨーク州知事フランクリン・デラノ・ルーズヴエルト氏、副大統領にはテキサス州選出、現下院議長たるジヨン・ナンス・ガーナー氏が當選した、就任は來年三月四日である

◇

ルーズヴエルト――ガーナー組の選擧人獲得數は全體の約九割を占めてゐる、フーヴア――カーチス組が地盤を擁護し得たのは僅かに共和黨の金城湯池たるニユー・イングランドの五州とペンシルヴアニア州のみである、社會黨のノーマン・トーマス氏その他は皆無

	總得票數	選擧人
ルーズヴエルト	二〇、三六六千票	四七二票
フーヴア	一四、七四〇	五九
計		五三一

（一部未詳）

フーヴア氏は前回の選擧においては四百四十四の選擧人票數を獲得して當選したのであるが、これを思ふと今昔の感がある

	共和黨	民主黨
一九一二年（タフト對ウイルソン）	×八	四三五
一九一六年（ヒユーズ對ウイルソン）	二五四	二七七
一九二〇年（ハーデング對コツクス）	四〇四	一二七
一九二四年（クーリツヂ對デヴイス）	×三八二	一三六
一九二八年（フーヴア對スミス）	四四四	八七
一九三二年（ルーズヴエルト對フーヴア）	五九	四七二

（×一九一二年には外にルーズヴエルト、一九二四年にはラフオレツトの得票あり）

◇

上下兩院でも民主黨が壓倒的勝利を博した、上院は定員の三分一卽ち三十四名の改選を行つたが、その中二十八名まで民主黨の占めるところとなつた、これに前任期中のものを加へると民主黨は五十九名となり、絶對多數であることれで從來共和黨に支配されてゐた上院も民主黨の支配下に陷つた譯である、

	新選	任期未了	計	現在
民主黨	二八	三一	五九	四八
共和黨	六	三〇	三六	四七
農民勞働黨	―	一	一	一
計	三四	六二	九六	九六

而も共和黨領袖においては上院最古參議員にして財政委員長たるリード・スムート、上院議長（副大統領）代理モーゼス其他ワトソン、ビンガム等の大立物が何れも枕を並べて討死してゐる、下院は全部改選したが、これ亦民主黨が四分三を占めるに至つた、尤も下院は從來から民主黨の支配下にあるから上院の如き變化は起らない譯である

	新	現在
民主黨	三一四	二一八
共和黨	一一一	二〇九
農勞黨	四	一
缺員	×六	七
計	四三五	四三五

×印、結果未詳

◇

各州知事の選擧は中央政局には影響ないが、然しこゝにも民主黨の華々しい躍進が窺はれる、今回改選した州は三十四州だがその中廿九州までは民主黨の占めるところとなつた、ニユーヨーク州知事には民主黨のハーバート・レーマン氏が當選し、現ルーズヴエルト氏の後を襲つて來年一月一日就任する

樺太工業社債借換條件

の注目を以て觀られてゐる

【東京二十三日發】樺太工業では來年一月償還する社債五百萬圓を更に借換へ興銀、安田銀行、安田信託間に交涉中双方に話纏まり右銀行信託引受けで借換へ發行に決した條件左の如し

發行額 五百萬圓 利率年六分
期限 五ケ年 拂込期日十二月一日

身許調査の缺陷から

責任問題を惹起

【東京廿二日發】最近東京地方裁判所內に重大問題が起つて裁判所長宇野要三郎氏は部下監督の重大責任を免れざるに至り更に本件に關聯して元司法省人事課長現宮城控訴院長淸水壯左久氏は司法官試補採用につき身許調査に缺陷ありし點につき元東京地方裁判所長現廣島控訴院長田中右橘氏も部下監督の責から何れも同樣立場に置かるべしと見られてゐる、事件の內容は報道の自由を有せざるも本件失はないが、本件は或事情によつて本官を免ぜられることが特に注目を惹いてゐる、なほ尾崎判事と同樣裁判所某豫審判事も亦實質上同樣の處分を受けてゐるに鑑み判檢事を登用試驗採用任命するに當つては將來司法省は充分の身許思想傾向等を調査の上愼重な決定を爲すことゝなつた

聯合內閣組織

ヒツトラー拒否

【ベルリン二十一日發】國粹社會黨首領ヒツトラーは大統領ヒンデンブルグ元帥から國粹社會黨中心の內閣が議會の過半數を占め得るか否かをたゞされたがヒツトラーは午後八時左の如き回答書を大統領に提出した

一、大統領の要求する各黨派一致內閣案は拋棄すべし
二、パーペン內閣と同樣の反獨裁的方法によりナチスが政を執ることを許可されたし
三、出來るならば廿二日中に大統領の回答を望む

而して一般は大統領は勿論この提案を拒否せんと見てゐる

政局轉換を期待する政友會

內相の讓歩に不滿？

【東京二十三日發】內務省土木事業豫算打切に關する三土、山本兩相の確執は山本內相の讓歩によつて解決したが、意外にも政友會はこの山本內相の讓歩に不滿を抱き更に何ものかに契機を求めて政局の紛糾を招來し。これによつて政局の轉換を圖らんと期してゐるものの如くである、尤も三土鐵相の最初の提言は純然たる事務的のものであつたが、中より政治的行動化し遂に政友會出身閣僚の支援となり、政友會亦これを援助する空氣を釀し來つたのであり、山本內相の讓歩で問題解決した事に對し氣拔けの態である、卽ち政友會としては如何にしてか政局轉換を圖られば何時までもうだつがあがらぬとしてゐる、勿論黨內には政局觀論者と急進論者の兩派はあるが三土鐵相の投げた一石は急進論者を漸次增大せしめた觀あり、成行につき異常の注目を惹いてゐる

フ、ル兩氏重要會見

【ワシントン二十二日發】大統領フーヴア氏と次期大統領ルーズヴエルト氏との會見はフーヴア大統領よりの申込により本日午後三時四十五分からホワイト・ハウス內レツド・ルームで嚴秘裡に行はれ門扉は固く閉ざされ大藏長官ミルス・ルーズヴエルト氏の顧問レーモンド・モーレーの二人だけ列席した、會見は午後六時二分に終つたが內容は嚴秘に附され左の如き簡單なステートメントがホワイト・ハウスから發表された

問題は既に電報で打合せられたもので順調に進捗を見たものさ觀測される

陳氏兩令息來連

溥儀執政が嘗て天津にありし當時唯一人の老師として仕へた陳寶琛は七十餘の老齡をもいとはず執政の求めに新京に旅立つたが、廿三日入港天潮丸で同氏令息陳懋良、同懋需兩君が相携へて新京の老父を見舞ふべく來連した

妙義丸事件調査

農林省所有警備船初鷹丸は廿三日入港した、同船は渤海において漁撈中沈沒せる妙義丸事件の調査の爲、宇野より來連したもので主として里內技手が調査に當ると

資源審議會

愈よ來月上旬開く

【東京二十三日發】內閣資源局では來月上旬資源審議會を開き、國家的重要研究の調査を行ふ事になつた、之は我國の如き資源缺乏の必要切實なる國では平常時において凡ゆる產業の各部門につき之が學理及び技術の研究を充實整頓しておく事急務なりとし兼て資源局で準備調査中であつたものである

調査範圍は金屬、機械、電氣、土木、建築化學、食糧品、染色等の各種工業、地質、採鑛、冶金等の鑛業關係、農業、產業、林業、水產業等極めて廣汎なるもので審議の結果は特殊の重要研究に對して補助金を支給する事になる模樣である

滿日各地版

北滿水災義捐金 五十萬圓に達す
日本朝野の同情で非常な好成績
近藤義晴氏の歸任談

【奉天】北滿地方の水災救濟に對する日本朝野の應援は豫想以上で東京から名古屋、大阪、神戸と三府三十餘縣に亘り水災救濟運動のため約九十餘日を費し廿二日午後一時の安奉線で來奉したハルビン協和會地方事務局長近藤義晴氏はその狀況につき語る

東京では外務省、商工會議所の救濟後援會に臨み、水災映畫さ講演によりこれを説明し、約廿日間東京滯在各種の團體に同樣これを説明し大阪、其他關西地方から北陸、秋田、新潟、金澤地方、奧羽から北海道に向ひそれより山陽の各地から九州に向つたが、地方では滿洲の建國さロシヤ問題について講演したさころ、日本さソウエート聯邦は第二次日露戰爭が再發するのではないかさ考へるもの多數ありソウエート聯邦に關しては非常な關心をもち、特に日、滿、蘇の將來がいかに進展するかについて注意を拂つてゐるものが多かつた、水災義捐金は畏くも皇室より金五萬圓の御下賜あり大阪には應募したもの約五萬圓其他にも四、五萬圓あり、最初の豫定であつた金三十萬は突破して金五十萬圓内外に達したこさは日本朝野を通じ滿洲國に一般關心をもつもの多く、漸次建國さ將來の日滿問題に一層の理解を有するものが多いことを物語り非常に水災について同情を得た

鮮人民會總會
荒川領事ら一行視察す

【大石橋】十九日牛莊荒川領事及び朝鮮總督府事務官揚在河氏一行は午前十一時着第一三四列車にて來石、大石橋原田警察署長と共に平陽通り十三番地なる大石橋朝鮮民會事務所に到り、在住鮮人の生活狀態及び東城小學校の維持經營狀況並に鮮人救濟事業としての製鹽狀況等に就き實情調査を爲し、今後の經營並に方針に就き訓示を與へる處ありたるが、民會長鄭在龍は二十日午後六時より民會事務所に於て總會を開催し荒川領事、揚朝鮮總督府事務官並に原田署長の鄭重なる訓示を傳達し、之れに對する將來の計畫方案に就き具體的なる審議を遂げ左記諸案に就きそれぞれ決議をなした

一、本年度補助金處分に關する件
二、負債整理に關する件
三、會費支出報告
四、會費徵集等規政正の件
五、夜學校復活の件

的から撫順炭礦無駄なしデーに就て種々協議中であつたが、愈々十二月一日より毎月第一日曜日より土曜日に至る六日間を無駄なし週間として能率の增進と節約の徹底を圖ることゝなつたが、左記に依り實施をなすことゝなつた

第一日　清掃整頓デー
第二日　時間勵行デー
第三日　材料、動力節約デー
第四日　勞力節約デー
第五日　不良業務なしデー
第六日　無駄探しデー

撫順で協和會 辦事處を開設

【撫順】滿洲國協和會撫順地方聯合會は廿一日辦事處開設の正式發表をなし夏聯合會長、高久、武藤常任幹事以下新に推された常務員分會長等多數出席し、川上守備隊長、小川憲兵隊長、前田警察署長以下日滿新聞關係者等多數の來賓あり、辦事處開設自祝をかねて懇談會を開會したが頗る盛會であつた

衞兵も四人組 强盜の片割れ

【營口】二十一日午後六時頃營口市街大平康里富豪李華亭方に拳銃及棍棒を携帶せる四名の强盜闖入し主人李を脅迫して大洋十圓を强奪し更に室内を搜査して金品を掠奪せんとし居るところを李は隙を窺ひ戶外に遁れて附近の分署に急報し、居合せたる巡査數名は直に現場に驅付け逃走中の犯人一名を捕へて見れば某官衙に勤務する衞兵賓春田であつたとは呆れてものが言へぬ

わが軍に感謝狀
鐵嶺縣の民衆から

【鐵嶺】事變以來鐵嶺縣下の幾多賊匪を討伐し縣民の生活を安んじた我守備隊に對し感謝の意を表するため鐵嶺縣民衆はこの程黃學九氏以下七名を代表として田所守備第五大隊長、在開原飯田守備隊長に感謝狀と感謝品を贈呈したが、右は縣民の眞心から押へられたるもので該贈品は同地方に於て流行したる贈品なりしと

遊覽飛行盛況 安東にて

【安東】日本航空會社の遊覽飛行は二十日午前八時半から新義州飛行場で催されたが、快晴に惠まれ希望者殺到し午後四時半までに全部の搭乘出來ず百卅二名だけで打切り他は斷つた程の盛況を呈した

鐵嶺商工會の懇談會

【鐵嶺】日滿商工會議員の經濟懇談會は廿日廿一日の兩日滿鐵俱樂部及び滿洲側商務會内にて開催された、兩日を通じ例年に比し今年は當地特產の出廻り激減し、斯界は

奉天で麵類の値上げを出願

【奉天】奉天飲食店組合では最近うどんそば等の原料、油類等の値段が殆ど二倍にも上騰したので、かけ九錢を十錢に、おかめ卅二錢を卅五錢に大體一割の値上認可願ひを奉天署に提出したが、沿線に於ては奉天が比較的値段が高くしかも暴利取締りで喧しい今日、奉天が率先して値上げを行ふことは面白くないので奉天署では慎重審理中である

武を練り己が村を護る
岳洲村の射撃大會
直通電話も架ける

【大石橋】大石橋鐵嶺岳洲村（驛西北方三支里）に在りては村民有力者及自警團師と協議の結果、二十日午前十時より午後四時迄自警團村民合同實彈試射會を催し、銃器の操法並に射擊訓練に對し一般村民に興味を與ふべく、老西山麓に於て盛大有意義に擧行したが、村民自警團員約二百五十名最も規律的に着實な射擊練習を爲した、當地の自警團は本夏以來の匪賊の襲擊に對しても常に勇敢に攻守し、匪徒をして其の一指も染めしめざりし歷史を持ち自警團にして今回の自發的尚武的試射會も意義深き効果を納めた、尚又村民は將來匪賊襲擊の際其の警備用として又平素の通信文化の資として各戶相應の醵金を爲し第四區庶政所電話交換所迄直通電話を架設すべく計畫し去る十六日之れが實地踏查測量を了し、結氷期迄に完成すべく不日起工の豫定である

無駄なしデー
撫順炭礦で

【撫順】撫順炭礦部では此程より能率の增進及び節約の勵行を目

六十四石の豌豆を盜む

【營口】廿一日午後二時頃營口市街小平康里德發棧に數日前沙嶺家店から平東洋と稱する賊を潜伏中なるを探知したる牛家屯騎兵隊の宍部伍長駿武、范洪泰及憲兵隊の密偵金化武の三名は直に逮捕に向ひたるが、之れに氣付きたる賊は直に逃走せんとしたるを引つ捕へ取調べたるところ數日前六十四石の豌豆を川船に積み當地に密出し來り、營業に賣り込みの商談中を取

四平街公會堂 建設會の陣容
會則と役員決定す

【四平街】滿鐵本社の補助金承認と共に愈々具體的運動に着手の必要に迫られてゐた四平街公會堂建設期成會では二十一日午後一時より地方事務所樓上に委員會を開催し、會則並に役員の承認を終へ今後の具體的運動方針につき種々意見の交換を行つたが主なる役員名は左の如し

一、相談役　山岸地方事務所長、林憲兵分隊長、中山守備隊長、飯島警察署長、龜岡四洮局代表
二、會長山添角江、副會長林寛一
三、庶務係　係長鮮沼兵士郎、副係長鶴見次世
四、會計係　係長桑尾勝雪、副係長櫻井敦輔
五、建設係　係長佐藤彬、副係長柏原義一
六、募集係　係長田中幸英、副係長岩永唯一

旅順の防火宣傳
徹底的に行はる
自動車十二臺繰出す

【旅順】旅順警察署、旅順消防組合の主催の「防火宣傳」は二十二日午前八時消防屯所に集合、同九時半清水警察署長よりの機械器具の點檢を受け、同十時大同保安隊のサイドカーを先頭に消防自動車三臺在旅タクシー業聯合車六臺、大連消防隊應援自動車一臺外二臺、合計十二臺の自動車にそれぞれ係員が分乘、サイレンの響きと共に全市を巡行宣傳ビラを撒布、徹底的に防火宣傳の行事を行ひ正午歸着解散し、午後四時三十分消防屯所に於て一同冷酒を酌み祝盃を擧げた、尚當日市内交通機關には宣傳旗を掲げ一層氣勢を擧げた

寛甸縣下地方 俄かに商況活潑
鮮商越江し商内彈む

【安東】寛甸縣石柱子地方は事變突發以來物資の供給絶え、殆ど日用品の購入も不可能の狀態になつてゐたが、最近漸く治安が恢復したので一般滿洲人等は從來不自由を忍んでゐたこれら日用品の購入（殊に結氷期間の諸必需品を購入）しつゝあるが、滿洲側では其の需要を充たすに物資が不足して居り且つ近來銀價昂騰の結果洋錢と日貨の換算率に大差ない爲滿洲人は鮮地側で日用品を購入しつゝあるこれが爲鮮地側商人も毎日越江して露店式に店を開き商賣してゐるが同地方は近來稀に見る活況を呈してゐる

履物も値上げ

【安東】安東履物業者は安東の銀價の昂騰と國内經濟の變動に依り諸物價は總上りにあがり、それに伴ひ履物諸材料原價も騰貴しつゝある爲め種々協議の結果來る二十五日より履物一切を五分値上げする

四平街電燈 新社屋落成

【四平街】市内日進街の一角に新裝全く成つた四平街電燈會社の新社屋は富田專務の英斷に依り昭和六年七月糸井高梨組の請負にて起工、以來十七ケ月の日子と五萬圓の總工費を費して落成の運びと成つたものであるが、全部鐵筋コンクリートにて内外共嶄新の建築を用ひ頗る美觀を呈してゐる、事務移轉は二十七日の豫定である

童子團安東通過

【安東】純眞な童子を通じて再度の日滿親善を行ふべく鄭國務總理のメッセーヂを携へ二十日新京を出發した日本訪問の滿洲國童子團一行二十名は團長孝榮氏に引率され同夜九時安東驛着、驛頭には滿洲側有志多數の出迎へがあり壯途を祝福したが、童子達は停車中溌剌たる意氣と元氣を見せ「行つて來ます」の言葉もハッキリと午後九時半りゝしく南行した

旅順競馬俱樂部 一千圓を寄附す

【旅順】旅順競馬俱樂部では既報の如く二十二日金一千圓を旅順市社會事業資として指名寄附を行つた

硬水の多い 農地を選びたい
中村技師の適地調査談

【吉林】移民適地調査の重任を帶びて各方面を調査中であつた拓務省中村技師一行五名は二十二日午前九時吉林發列車で新京に向つたが同技師は語る

去る十月十六日吉林を出發し吉敦沿線から哈爾巴嶺方面迄調査をして來たが

移民 の適地として綜合的な結論を下すことは各自見解の相違もあらう、私的關係又は政治的、經濟的關係から出來得る限りその總てを具備した處が最も必要である、沿線の土質として は吉林の北、敦化の一部に惡い處もあるが之を除けば先づ好いと思ふ、敦化方面は吉林と異り土地高く海拔五百メートル位にて氣溫も低下してゐるが、氣溫の低下は種子の選擇により調節出來るから概して影響もないと思ふ、内地の農業は濕地性のある處を先づよいとしてゐるが第一硬水の多い場所を選ぶが至當であらう、土地がよくても水がなければ作物の收穫が出來ぬ、

土質 がよいこと、政治的に經濟的に見て日滿人の融和した耕作地を選ぶべきが必要だらうそれに移民の選拔にしても滿洲に略ぼ適した處を考へてやればよい、今吉敦沿線黃泥河子にある移民道下君の如きもあの意氣は誠に感心すべきだが、殘念なことは土地の事情をよく考へなかつた點が惜しい、然し一旦土着せんと決心したことだから飽迄やり通すことが肝要であらう

滿洲は比較的雨量が少い關係にあるのでその適をよく見極める必要がある、概して東方が雨も多く西へ行くほど雨も少いので從つて哈爾巴嶺より進んで龍井村、間島方面は朝鮮に近いため氣候も略ぼ内地に似て大へん好いように感じた、我々の使命は調査をして材料を送るだけであるから適地などの結論などは下し得ない、然し不拔の精神でやれば何事も有望だといひたい士は既に本省に送つたから分析して見るだらうが條件とする ところは雨の多いこと

尙一行は新京で軍部と種々協議二泊の上南下の豫定であると

旅順放送

▲二十一日午後十時過ぎ市内池月町三ノ一貸家業丁湯德（五三）方より失火同十一時十五分鎭火したが、原因は竈の不始末からで損害僅少で濟んだ
▲旅順驛貯炭場構内の馬車道移設の爲め道路の模樣がへを行ふべく計畫中であつた同地點は愈々滿鐵大連保線區に於て起工する事となつた
▲旅順農會では二十二日滿鐵沙河口工場に藁尿搬積車の製作を注文したが經費は取付費を含み一輛千七百五十圓を要する由
▲三澗堡會長綿子入江育造方では二十日等男博君が出生
▲司令町寺尾學太郎氏方では同じく長男隆君同上
▲夏期傳染病豫防の一助として本年五月一日より施行して來た市場設置の消毒所は傳染病も減じ寒氣も追るので來る二十五日限り中止する事となつた

沿線往來

▲近藤義晴氏（ロシヤ通信社長）廿二日十三時廿四分着列車にて來奉ヤマトホテル
▲堀江奉天列車區長　廿二日赴連

川崎大尉以下 五十八騎の勇戰記

騎兵精神の華として輝く戰局の極に在りて赤誠益々軒昂鐵騎に次ぐに鐵騎をもつて遂に泰安守備隊の危急を救ひ、自分は進んで友軍の犧牲となつて皇軍の花と散りし川崎大尉以下五十八騎の奮戰の有樣は次の如くである

十月中旬 拜泉にありし樸炳權が部下團長に迫られて突如反江省軍に寢返り、主力を駆けて二十日泰安鎭守備隊を襲ふや、林大尉以下約七十名は日本男子の意氣……

二十八日 午後八時頃……

明くれば 二十九日……

當時泰安 兵營に在りし宍戶、種村兩支隊は……

二十九日 正午以後川崎部隊は……

若き母の言葉
弱いお兒を持つ方へ

東京　木谷述代より

乳幼兒の衞生
寒い風・冬
恐ろしい
・正しいお子さんの育て方・

乳 兒は殊に抵抗力の弱いから高く冷えますの……

衣 ……

外 出させる事は……

弱 ……

冬 ……

腺病質に
多いかゆがり
幼兒の皮膚病
體質の改造が必要です
其の手當の方法は？

健康週間記念

三菱商事株式會社
大連支店
大連市山縣通一六五
電話代表八一五一番

大倉商事株式會社大連出張所
大連市山縣通大倉ビル(電話八一六一番)

大倉土木株式會社大連出張所
大連市山縣通大倉ビル　電話四二三二　三五四八番

滿蒙開發の先驅
東洋貿易の楔子
國際運輸株式會社
大連市山縣通二二二(電話代表三一五一番)

大連製氷株式會社
大連市常盤町二三
電話四八七三、五四八〇番
電話六三一三番(信濃町)

滿洲製麻株式會社
大連市日吉町一
電話三三六八、三五六二番

歐、邦、華文タイプライター各種
活字母型、鑄造機、其他製造販賣
日本タイプライター株式會社
大連支店
大連支店大連市山縣通一五五
電話八四七一番

日本賣藥株式會社大連支店
大連市浪速町一四七
電話代表六一三九番

大阪商船株式會社大連支店
大連市山縣通二二三
電話代表四一三七番

大連火災海上保險株式會社
大連市常盤橋
電話五四一二番

日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通一八一
電話三七三九番

營業品目
一◇一
銅鐵材、建築材料
諸工業機械、雜穀肥料
株式會社大信洋行
大連市監部通四九
大阪支店　大阪市南區安堂寺橋通三丁目
奉天支店　奉天小西關大街
銅鐵工場　大連市香取町六番地
製油工場　大連市千代田町一一番地
倉庫部　大連市東鄉町二五番地

大連醬油株式會社
大連市臺山町二
電話九五三八番

政記輪船股份有限公司
總理　張本政
大連市監部通り三九
電話代表四一四一番

理化學電氣機械器具
株式會社島津製作所
大連出張所
大連市若狹町四〇
電話三八九・四九九七番

滿蒙毛織株式會社
大連直賣所
大連市信濃町(浪速町角)
電話四七七九番

株式會社鴻業公司
大連市山縣通
電話四三八三番

株式會社大連機械製作所
大連市臺山町二三
電話九一五一番

紙類直輸出入商
株式會社萩原商店
大阪市東區久寶寺町堺筋北入
株式會社萩原商店大連出張所
大連市監部通五十二番地
電話三九九七番
萩原商店
哈爾濱中國十三道街
電話四六八六番

南滿洲電氣株式會社
大連市常盤橋
電話代表三一四一番

大連水曜會

三井物産株式會社大連支店
大連市山縣通一八二
電話代表七一〇一番

業務
一物品販賣、問屋、運送
保險並ニ船舶代理
造船及附帶事業

滿洲出張所在地　牛莊、安東縣、奉天、哈爾濱、新京

大連汽船株式會社
大連市山縣通一九九番地
電話代表四一八五番

滿洲里邦人等卅八名 二十一日マツエフスカヤに到着す 十四名はなほ抑留さる

【ハルビン特電廿三日發】小松原大佐よりの來電によれば滿洲里に抑留中の邦人三十二名、滿洲國人六名、計三十八名は廿一日夜マツエフスカヤに到着した、小原大尉、宇野警備隊長、旅行者一、居留民一、領事館員十、計十四名はなほ領事館に抑留されたまゝである、警備隊員は依然監禁されてゐる

マツエフスカヤ來電によればソ國領事以下の斡旋により、滿洲里より三十二名、札賚諾爾より六名、合計三十八名の邦人婦女子及び非戰鬪員の男子は二十一日夜無事マツエフスカヤ市に到着した、滿洲里には現在邦人十四名が殘留してゐる、また情報によれば多胡、宮澤兩名は札賚諾爾附近で慘殺された模樣である【新京電話】

茂木、谷部隊も拜泉に入城す 共に匪賊を掃蕩して

【ハルビン特電二十三日發】拜泉に入城した高波黑田部隊に續いて茂木部隊は二十日早朝、拜泉西南の匪賊二千五百名を掃蕩午後三時拜泉に入城、谷部隊は二十日朝三道鎭西南の敵を一掃、敵に戰死一百名の損害を與へた、その西北八粁の地點では紅槍會一千を追ひ散らし二十一日拂曉に入城、これで種村枝隊を除き全部拜泉に入城した、茂木、高波兩部隊は引續き附近掃蕩中、尚谷部隊は三道鎭の戰鬪で吉田中尉、兵二名の戰死者を出した

拜泉方面の剿匪成功

黑田部隊は匪賊を掃蕩しつゝ三道鎭に前進中二十日朝三道鎭西南方で南方に逃走中の匪賊約一千を攻撃し多大の損害を與へて撃破した戰場に遺棄した敵の死體は二十三我軍では吉田少尉外兵二名の戰死者を出した、又同枝隊は二十日夜三道鎭西北方約二里三排三井附近に蟠居してゐる紅槍會匪約一千を發見、翌朝これを撃破して拜泉に進入した、騎兵隊は十九日午後四時鄧文の大縱隊が拜泉より北方に退却中なるを發見し直に迂廻してその退路に止まりこれを撃破し二十日夜拜泉に入城した、又河野騎兵隊は二十日拜泉附近の敵を追撃して三道鎭方面に前進し同日鎌山屯附近で野砲一門を鹵獲した、高波騎兵團主力は十九日夜拜泉市内の敗殘兵を掃蕩しつゝ夜を徹し野砲二門、拳銃小銃數百挺及び小銃迫撃砲彈丸二、三十發を鹵獲した

茂木部隊奮戰

茂木騎兵團主力は二十日早朝拜泉から西南方に逃走中の鄧軍二千五百の敗殘兵を掃蕩し、同午後三時拜泉に進入した、本戰鬪にて野砲彈藥車一、各種彈藥三百發、乘用自動車一を鹵獲した、十七日は騎兵團は老虎溝附近で三百の匪賊を撃破し、馬匹五十、小銃三十挺及び多數の彈藥を鹵獲した、同日午後三時半再び五百の兵匪と衝突しこれを潰亂せしめたが敵は死體八、小銃八、彈丸數百發を遺棄して東北方に潰走した【新京電話】

匪首を生捕る 康平縣城で

鐵嶺、新民、彰武より一齊に康平縣城目指して討匪行動を開始した皇軍は二十一日午後三時半、緊密な連絡を保ちつゝ同縣城に占據してゐた抗日義勇軍第五軍團司令高文斌以下六千の部下を包圍攻撃、之を潰滅し高司令を生捕り一舉に堂々縣城に入城した、昨日の賊の巣窟は一夜にして日章旗翻り治安恢復、縣下一帶は平穩に歸した【鐵嶺電話】

鳳凰城附近で匪賊を撃退

二十三日午前零時十五分鳳凰城南方多門山方面に約四五百名の匪賊が午前四時ごろ紅槍會匪は百名、同市東門下士哨に來襲したので下士哨長以下力戰奮鬪し增援隊も急速增援し、殆どこれを撃滅したがわが損害は戰死七、負傷五名を出したこれがため鄧文は拜泉東南方鎌山屯附近から僅かの手兵と共に敗走した【新京電話】

團襲來盛んに發砲したので、我方にては軍警協力してこれに應戰し午前二時半林家臺よりの裝甲列車の救援により漸くこれを撃退した【奉天電話】

李海青らも遂に歸順

【ハルビン特電二十三日發】嫩江匪賊の有力な部隊を指揮してゐた李海青が歸順したことは他の匪賊部隊に非常な打撃となり李海青、李天德ももはや大勢を知つてか、昂昂溪北方二十五粁の本拠林家鎭からチチハルに使者をよこし、程警備司令に會見、滿洲國への歸順及びその處分に服する旨述べた、また韓自新も趙司令、韓省長に宛てその不心得を謝し、今後附近の匪賊討伐をなして相當の功を樹てるから歸順を許してくれと申越した

飛行機愛國滿洲號 新京で廿七日命名式を擧行

在滿邦人その他各方面の熱誠に依り、愛國滿洲號はこの程愈々出來上り、來る二十七日午前十時三十分から新京飛行場において盛大な命名式が行はれることになつた、當日は午前十時迄に準備萬般整へられ、獻納飛行機二機は式場前にて獻納者側の嚴粛な點檢を終へた後、次のやうな次第で命名式が行はれる

修祓、降神、獻饌、祝辭△獻納者代表より獻納に至る迄の經過報告△獻納、者より大臣代理に目錄を呈す△大臣代理より目錄を受領し承認書を交付す△大臣代理は飛行機に命名す△祝辭△齋主玉串拜禮△操縱將校の玉串拜禮△撤饌△昇神△萬歲三唱△來賓飛行機觀覽△飛行△閉式

右試驗飛行の後、滿洲の空高く高等飛行が行はれ、各種々の妙技が演ぜられる筈である、當日は日滿關係各官衙、學校、公共團體等十數ケ所宛案内が差出されるので、定めし盛會を極めるであらう【新京電話】

旅大には卅日飛來

尚二十八日からは天奉をはじめとして次のプログラムで全滿各地に訪問飛行を行ふ筈

二十八日　奉天附近
二十九日　奉天、遼陽附近
三十日　大連及旅順附近
十二月一日　奉天より新京へ
二日　新京よりハルビンへ
【新京電話】

尼ケ崎汽船の海員罷業

【長崎二十三日發】尼ケ崎汽船に對する海員組合待遇改善要求に端を發し若松入港中の同社咲花丸、若松の第一大鼓丸、下關の玉榮丸船運丸等の乘組員は本部指令により各支部と連絡、二十二日午後六時の停船命令と共に爭議に入つた、廿三日午後二時罷業に入つた、一方海員組合門司支部は右決裂と共に九州各港乘組員統制のため門司に統制本部を設け對抗の事となり北九州各地より應援を求め會社側も臨時員を派す等形勢險惡化し門司水上署で警戒中

銀貨銀貨 上海からどしく滿洲へ流れ込む きのふの船でも三百萬元

夥だしい銀貨の滿洲進出、一尺四方位の木箱に嚴重に封印された現大洋が續々滿洲に流れ込んでゐる、銀の鯱上りが上海から滿洲に銀を送り込ませたのだ、兩三日前上海から入港の擄海號で約三百萬元、そして二十三日入港の大名號で三百萬元一箱五千元入りの木箱が運び込まれた、恐ろしい銀貨の流れだ、それ等は、義豊號、双盛號、山田銀號その他大連市中の兩替店に怒濤の如く押し寄せる、市内協源昶兩替店では約廿七萬元を輸入したが同店では語る

銀高の關係で一萬元につき百圓位の儲けがあるのです、銅子兒を持つてくるより正々堂々と大洋を持つてくる方がすつと商賣になりますよ

滿鐵運動會の射擊大會

滿鐵運動會本年度最後の射擊大會は二十三日午前九時より春日池畔射擊場において開催、二百四十名の參加者があり午後三時二十分終了頗る盛會を極め、午後一時頃より安藤要塞司令官が臨席した、成績左の如し（括弧內は得點）

個人成績

一等（四三）篠原龜太郎、二等（三九）寺田初、三等（三六）木下朝慶四等（三六）西村榮、五等（三五）武田萬治、六等（三四）山崎松十郎、七等（三四）緒方末彦、八等（三三）石近充高、九等（三三）鷹問軍吉、十等（三三）佐々木定義

色別成績

一等（一八三）赤組、二等（一六三）黃組、三等（一五〇）綠組、四等（一五〇）紫組、五等（一三八）黃組

變裝者探し、寶探しに 詰めかけた群衆 電氣遊園の入場者一萬五千人

健康週間戶外デー

本社主催、健康週間戶外デー催し物の變裝者探し、寶探しは電氣遊園內において二十三日午後一時一發の花火を合圖に開始された、それまで

園內一圓 に溢れた群衆はソレツとばかり探し廻る、寶探しは活字だ、園內に落された約三百の活字を探し出さんと鵜の目鷹の目樹の間、草を分けて老若爭ふて蹈歩く、この間にも變裝者を發見しやうと本紙切拔寫眞を持つて鋭い探偵眼を光らす、踊る歳に人波ひの喜劇を演じながら約十五分經つて本社員小坂種彥氏が「不思の小父ちやんみつけたよ」と子供に……しなく引つ……

氏は滿鐵傭員の制服制帽に附け鬚までした念入りの扮裝だが苦もなく發見した少年の炯眼に驚かされたこの少年は浪速町二丁目川崎洋君で十二歲、見事

一等賞を 獲得した、次に松田氏、酒屋御用聞姿の竹村氏、滿洲人姿の守永氏、雜貨屋御用聞姿の南氏の順で約一時間うちに全部發見されて了つた、寶探しは約一時間半に亘つて二百の寶の活字を探し出し桂町十四番地十の十一歲になる松本伯君が一等桐簞笥を當てたのを始めトランク、毛布等百九十本の賞品全部探し出された、當日は…

ところ大人子供約一萬五千人といはれ近來珍しい人出で當日は眞に徹底した

戶外デー であつた、なほ變裝者探し發見者氏名は左の如くである

▲一等浪速町二丁目川崎洋氏、變裝者小坂種彥氏▲二等彌生町八幡井ツネ氏、變裝者松田賀氏▲三等木川光家氏、變裝者竹村智氏▲四等廿井子岡南寮英幸一氏、變裝者守永次郎氏▲五等北大山通十一村中武夫氏、變裝者南經二氏

寫眞說明

【上】戶外デーに電氣遊園の人出【下右】寶探し【下左】探し出さ…

三十五反目に萬引女捕はる

二十三日午後三時ごろ大連大山通り遼東百貨店の人混みに紛れ込み、金紗反物一反を萬引せんとする怪しい婦人の居るのを折柄、警戒中の大連署員が發見し、有無を言はさず本署に連行し取調べた處、この婦人は市內初音町二四九林木繁四の內縁の妻假江トチ（三〇）と云ひ、去る八月以來三越および浪速町筋の各吳服店より數十回に亘り金紗反物三十五反を萬引し、何れも入質して病弱の夫の…び傷ら生活のため費消してゐた事が自白した…

力戰また力戰 若葉一組が制覇 全滿團體劍道爭覇戰終る

滿洲劍友會主催の第八回全滿洲劍道三段以下有段者優勝劍道爭覇戰は二十三日午後も大連道場に於いて續行、出場劍士十九組に向つて熱氣籠り、かけ聲鋭く場內を壓し秘術を盡して戰ふさまに觀衆手に汗を握る、結局沿線出場チーム強く優勝戰には州內僅かに若葉一組のみ殘り、醫大一組、鞍山體協、遼陽劍友協會…

第二回戰

▲東之部
▲遼陽體協九――四大連西
▲旅順工大八――五大連驛
▲撫順體協一組八――五關東
▲若葉一組八――七奉天二
▲大連道場一組八――二旅…
▲西之部
▲醫大一組七――六大連道場一組

第三回戰

▲東之部
▲沙河口道場七――六遼西劍友
▲醫大一組一〇――二旅順警察
▲安東警察

準優勝戰

▲鞍山體協九――三沙河口道場
▲若葉一組八――七遼陽體協
▲醫大一組八――四鞍山體協

優勝戰

▲若葉一組八――六醫大一組

名を出だして爭霸の結果、橫峰先づ面をとり諏訪續いて小手をとりてまた同點となつたが、橫峰小手で極め若葉に凱歌擧る

個人優勝者

一等　橫峰榮治　初段（若葉）
二等　本間悌次　二段（醫大）
三等　早間雅博　二段（醫大）

州內有段者 四年連勝 對州外爭霸戰

引續き午後四時三十五分より第四回關東州內對州外四段以上有段者優勝劍道爭霸戰を小關敎政、高野茂義兩範士、岡田安弘、富澤重吉清水庸三郞、篠原隆雄の四敎士監視の下に開始したが、全滿の猛者を網羅して居る對抗試合のことゝて觀衆全くその熱戰に醉ひし、先づ州外軍先鋒において優勢を示したが中堅陣總崩れ遂に九對四で州內四年連勝の記錄を殘した、右試合終了後山崎元幹會長より三段以下爭霸戰優勝チーム醫大に優勝旗を、州內軍にもまた榮ある優勝刀を授與し、個人優勝者橫峰初段に優勝刀を授與し閉會の辭を述べ午後五時五十分盛會裡に終了した

州內外對抗試合の戰績左の如し

州內軍九――六州外軍

×四段畑中（－胴胴）四段可兒◎
×四段竹下（－小面）四段井上×
◎四段菅原（小面－）四段黑岩○
○四段熊本（小－面小）五段川又◎
○四段赤堀（面小－小）五段黑田○
○四段永芳（胴胴－面）五段澗田○
○五段高橋（面胴－胴）五段山口○
○五段奧川（－突突）五段橫山○
◎五段中西（胴面－胴）五段野中○
◎五段高野（小胴－）五段甲田×
○五段辻丸（胴面－面）五段柴藤○
○五段星野（面－小面）五段竹村○
○五段安藤（小－面胴）五段渡部◎
◎副將五段石橋（胴胴－胴）副將五段十川○
◎大將五段波多江（小小－）大將五段佐藤×

神經痛

有り難い御禮……

海と空と（36）

高杉晋一郎作
橋本淸史畫

手紙（八）

片腕を裏の首に巻き片腕は胴に巻いて、側面からしつかと喰ひ附いた瑞枝は、あつ、あつ、あつと云ふ様な苦るしさうな叫びをあげた。

右側面に巻きつかれた爲右腕の自由が利かず裏は息苦るしいので仰向けにならうとしながら、全身に針で掻き廻すやうな憤怒を感じてゐた。同時に然し尚彼は今見たことに確信を持てないでゐた。苦るしさの爲に無意識にもがいてゐた足が偶然立泳ぎの態を取つたのかも知れない。或ひは、藻の搖れる中で、而も水を透しての視線であつたから彼の錯覺であつたかも知れない。さうだとすれば今此處で瑞枝の身體を突き離して了ふのは殘酷だつた。然し事實、見た通りので瑞枝が彼を待つてゐたのだとすれば、小指一本の援助さへ必要としない達者な泳ぎ手に違ひなかつた。彼はその疑ひの中で瑞枝と共に暫く浮き沈みした。

然し此處で彼女を突離して死なすやうな事があるよりも欺されて救助する方が安全な事には相違なかつた。彼は心の一方で齒軋りするやうな怒りを感じながらも矢張さう決心した。空いてゐる左手で先づ首に巻きついてゐる彼女の手を拔き離すと、彼は一旦身を捻つて逆に胴へ巻いてゐる手からもすり拔けた。さうして一寸水底の方へもぐつてから騒いでゐる瑞枝の背面へ出た。

「手を巻いちや不可んぞ」

と彼は亂暴に怒鳴つた。それから背面から彼女の胴體を兩手で輕く抱いて自分の胸の上に彼女の頭をのせかすやうにした。足の推進によるバツクストロークで彼は岸の方へ淀みから進み始めた。瑞枝は案外おとなしく四肢の運動を止めてゐた。型通りの救助泳法だつた。普通ならばかうしても恐怖のために溺者は暴れるものだつた。瑞枝は暴れない。再び裏の體には先刻の疑ひが蘇り上つて來た。然し暴れられるより樂には違ひなかつたので彼は默然と機械的に足の推進を續けた。

岩間を縫つて次第に岸へ近づくに從つて裏の心には餘裕が生れて來た。餘裕の中で彼は改まつたやうに瑞枝の身體を女性の肢體として微に感じた。濡れた薄い衣服と肌着を透してではあつたが、女の肉體の觸感は柔らかく滑らかだつた。かうした經驗は彼に取つて初めてだつた。彼は自分の考へに身震ひするやうに慄然と、さうした感覺を頭から却けた。何と云ふ嫌な女だ。と反動的に彼の感情は自分の眼前に髮を亂してゐる女に反撥して憎惡した。確に計畫的に此の女はこんな芝居を打つたのだ。

彼はふと暢の姿を思ひ浮べた。暢が瑞枝に或氣持を持つてゐる事を裏は薄々知つてゐた。さうして今暢の姿が彼の頭の中で言葉以上に悲慘であつた。

ぎしぎしと砂を噛んで裏の肩は汀に喰ひ込んだ。思はずそんな淺い所まで彼は機械のやうに足を動かしてゐたのだ。彼は瑞枝を無雑作に投り出した。瑞枝はその衝撃で意識から覺めたやうな顏をしてゐた。片肘を水の中に突いて、ほつと溜息を吐いて、裏の顏を見上げた。

裏はそんなものに構つてゐられなかつた。再び駈出して岩傳ひに百合を殘して置いた方へ取つて返した。

百合は先刻殘したまゝの姿勢で小岩の上に斃れてゐた。顏が眞青だつた。恐怖の爲に腦貧血を起したのだらう。裏が身體に手をかけても、氷片のやうにぐんなりと不省のまゝ仰向いただけだつた。彼はそれを胸に抱あげて、百合の顏を見た。一瞬、何か熱いものが胸の中を走つた。彼はぢつとそれを耐へた。さうして物思ひに沈んでとぼとぼと百合を抱へて戻り始めた。

岸には瑞枝がもう洋服も肌着も脱いで、ズロース一つになつたまゝ一寸兩の乳房を兩手で抱へるやうに覆ふて、それでも心配さうに立つてゐた。裏は默つて砂の上に干してある濡れた瑞枝の洋服の方へ視線を避けた。さうして抱いてゐた百合をそつと砂上に下した。

柳壇

認識不足　高橋月南選

リツトンが來ても認識まだ足らず　大連　菊島　光月
認識の不足低腦さいふ言葉　大連　唐木　忠雄
一票へ理想の人が見つからず　大連　兒玉　凡稚
娘だと思つてゐたへ子が二人　
臺所認識不足のマダム振り　普蘭店　佐藤　政雄
ジユネーヴは認識不足の顏が寄り　大連　三谷　一伸
えらさうに捨臺詞で出るルンペン氏　
女房の認識不足よい氣なり　新京　岡田　初郎
認識の不足を佗びる社長室　
認識の不足朝野を怒らせる　大連　上河邊菜浪
高粱を喰ふ滿洲へ來て呆れ　
認識の定義で世界もめてゐる　大連　秀島　柳蛙
熱辯で足らず寫眞も荷にからげ　
ルンペンになつて認識不足なし　大連　早川かづを
リツトンも認識論にはてれ臭さう　新京　上倉　泥柳
認識の不足を社長さり返し　
認識を議會にせまる陳情者　
母親に認識せまる女の子　大連　高柳　流水
認識が甚だにぶい失業者　大連　渡邊　雨明
ジユネーヴから認識不足の語が生れ　
聯盟は明るい日本知らぬなり　大連　桐生　孔二
認識の不足が馬鹿の文字を生み　
斷髮を認識不足は後家さも見　
交際さ聞けば女房角を出し　
仲介は夫婦喧嘩に過ぎた口　大連　海原　句雀
一方丈け聞いて仲介腹を立て　
滿洲に竹藪がある講談師　
カフエーで叔父さん蕎麥を喰ふ積り　
ルンペンに滿洲こんな筈でなし　
○秀逸（選者賞）　大連　後藤　紅花
はつきりさ認識をする神の前　
自句
認識の不足な奴が好く遺し　
賑かな聯盟も半分彌次氣分　
認識の不足へ松岡腕試し

新刊紹介

▲滿洲改造（十一月號）彩票阿片、滿洲國の財政、聯盟脱退さ日本の委任統治權、アメリカは日本さ必ず戰ふ等の記事がある（定價四十二錢、發行所新京大和通四十四番地滿洲改造社）
▲文學（第一號）定價二十錢發行所大連市龍東館青木寶方
▲御冬（第一號）定價十錢、發行所同上
▲合萌（十一月號）定價二十錢、發行所大連市柳町三番地滿洲短歌會

けふの放送　大連 JQAK

廿四日

▲ニユース午後六時三十分
▲唱歌六時四十分（子供の時間）一銀頭公（日本語）二寒月（滿洲語）三 小雪花（同）四おぼろ月夜（日本語）大連沙河口公學堂高等二年女生徒八名
▲謠曲葵上 梅若流シテ岩村櫻颱フシ山上太圭、ワキツレ野村鹿治郎、地滿櫻會員
（以下内地中繼）
▲小唄 七時三十分（一）姫鏡（二）ふな酒もしみる（三）うそのかたまり（四）逢ふ嬉しさ（五）木曾の嶽山（六）野暮な家敷（七）雪はしんしん（七）我が住家、唄春日さよ喜、三味線同さよ、替手同さよ榮
▲連鐡浪花節 七時五十分 田宮坊太郎（第一席）早川燕平
（以下大連放送局より）
▲尺八 八時二十一分 都山流本曲一、夕月二、小枯（獨奏）一部久保田項山、同中村日山、二部通具鮎山、同橋口應山、三部櫻井荅山、四部增田勢山
▲職業紹介事項
▲ニユース
▲氣象通報

十一月廿三日發行 大連市東公園町 満洲日報社

雲行き險惡な理事會

支那代表論爭を避け總會移牒を策す

我代表は强硬に反對

【ジュネーヴ二十三日發】二十二日夜の我代表部首腦部會議はその後更に長岡、松平兩大使も參加し午後十時から今曉一時過ぎまで續けられた、この協議の結果、二十三日の理事會での**松岡全權の演説は松岡全權の希望で草稿を携へず自由な演説とし、細かい議論を避け大局から堂々反駁すべきは反駁し、**顧維鈞演説の細目につき逐一反駁を要する點に對しては文書で之を理事會に提出する事となつた、之に對し**支那は問題を總會に持つて行かうとしてゐるので**廿三日もその作戰を取り理事會における論爭を避けるだらうと觀られてゐる

【ジュネーヴ二十二日發】日本代表部は廿二日午前九時より正午迄前後三時間に亘り參與會議を開き廿三日の理事會において如何に討議をリードして行くかにつき愼重審議を遂げた結果、細かい議論は避けて大局的から飽迄公正なる日本の立場を强調すべきだといふに意見一致した、更に十九ケ國繼續委員會問題についても飽く迄先づ理事會をして討議を盡さしめやうとする從來の方針を堅持し**萬一十九ケ國繼續委員會の至急招請が議に上る場合には强硬に反對**し且事前に開會阻止の方法を講ずる事に決した

【ジュネーヴ二十二日發】我代表部は二十三日の理事會に凡ゆる準備を整へてゐるが、廿三日果して日支問題が上程されるか否か今以て判らない、然し日本では廿三日の理事會で日支問題が出るものと看做し、顧維鈞の演説に對しても反駁する用意を整へてゐる、顧維鈞の演説が支離滅裂なだけに反駁材料はあり餘つてゐる

顧代表の所論を撃破

松岡代表がけふ理事會で

【ジュネーヴ二十二日發】二十三日午後三時半(満洲時間午後十時半)からの理事會においては劈頭松岡全權が演説する事に聯盟事務局との打合せが濟んだが、代表部では午後九時半から代表會議參與會議合同の大會議を開き三時間餘に亘つて協議の結果松岡代表の演説以外に廿一日顧維鈞の爲した演説に對し十七ケ條の辯駁書を理事會に提出する事に決定、演説草稿及び辯駁書を愼重審議決定した、松岡全權の演説は顧維鈞の述べた誤りを糺すのみでなく松岡全權自身が日支問題に關して有する抱負を五項目に分け詳細に説明するもので、辯駁書においては顧維鈞の述べた虚僞の事項につき忌憚なく追窮し故田中首相の上奏文の虚僞なる經緯から豐臣秀吉の侵略論まで歐米人のわが國情に暗きにつけ込み放つた事實無根の中傷を直截的に説明し完膚なき迄顧維鈞代表の所論を撃破する事となつた

總會移牒を强行せば

我代表部壽府を引揚げる

【東京二十三日發】ジュネーヴよりの情報によれば聯盟側は日本政府の決意强硬にて理事會で短時日の内に満足な解決を得ることは困難なので、理事會は問題を總會に移牒して十九國委員會を開くべしとの意見が行はれてゐると傳へられたが、外務省には未だ公電なきも我國としては満洲問題は日支國交斷絶を來す如き惧れある事件にあらず、從つて規約第十五條を適用し満洲問題を總會に附託することは反對である、調査團は理事會の任命に基くを以て理事會は報告書の審議を十二分に盡す義務を有する等の根據より理事會が何等實質的結末を告げず無責任に問題を總會に送附することには絶對反對せざるを得ずとしてゐる、萬一議長が總會移牒を强行せんとするにおいては我國は飽く迄右主張を强調し、總會移牒の件が理事會に附せらるゝ時は聯盟の猛省を促すため我代表部のジュネーヴ引揚を決行するも已むなきに至るべしと見られ、外務當局は茲一兩日中の成行を注目してゐる

歐洲大戰無名戰死者の鐘樓

【リール(フランス)發】歐洲大戰の無名戰士の爲にイギリス、フランス、ベルギーの各國政府共同出資によつて立派な鐘樓をフランスのリールに建立し、去る十月十六日各三國軍樂隊の特別出演に依つていとも國際的な和やかな雰圍氣の裡に盛大に行はれた寫眞はその鐘樓と竣工祭

大藏公望男に聽く (2)

わが社はさきに來連した貴族院議員大藏公望男を迎へて本月十五日大連ヤマトホテルにて座談會を催したが當日は列席者より種々突込んだ質問あり、同男は該博な知識を傾けてこれに答へ有意義な會合であつた、本文は同日の質問應答中の主なるものを要約したものである、なほ當日の出席者は左のごとし

大藏公望男、[illegible]氏、栃内壬五郎氏、阿部孝兵衛氏、寺田虎次郎氏、西片朝三氏、小倉鐸二氏、難波勝治氏、楊井勇三氏、千葉豐治氏、名村寅雄氏、瓜谷長造氏ほか本社より松山社長、細野編輯局長、佐藤幹事、中村外交部長

日本財政の將來

【問】現在のやうに公債を濫發しては、その利子すらも支拂へぬやうな時代が來ぬとも限らぬ日本の財政の將來は如何

私は日本の財政を十分研究してゐないから何とも判らない、しかし多くの人が將來の見通しはつかないのではなからうか、たゞ最近は増税してせめて公債の利子だけでも捻出せねばならぬとの意見が出てゐるが、これは私も贊成で、今度の第六十四議會では實現せぬかも知れぬが、六十五議會では恐らく實現を見ることゝ思つてゐる

満洲移民は可能か

【問】満洲移民は可能なりや満洲に來ると満洲の農業移民はむづかしいといふ議論を方々で聞く、しかし内地の農村の窮乏は前述のやうに甚だしいのでその苦しさから

これにも満蒙移民熱が高くなつた、これは移民が可能か不可能かといふ問題より先の一種の國民的要望であるから政府の力でゞも止められるものでなく、さりとて漫然來満されて失敗して内地に舞ひ戻つた宣傳をされては困るといふので拓務省から各府縣廳に準備が出來るまで一時移民を出すなといふ達示をしたわけである、故に政府としても何とか道をつけてやらねばならぬことになつてゐるといふのが内地における實狀である

満洲移民の對策如何

【問】満洲移民の對策如何

どうせこの二三年間は十分移民を出すわけに行かぬのだから、その間を準備期間として、政府は大の四つの準備をなすべきである

一、満洲は開墾されたとはいへ黑龍江省その他には未墾の土地が多く、地價もなほ極めて低廉であるから速に廣く土地を買つておくことである

二、移民の方法を實驗すべきである。今度の武裝移民が成功するかどうかは疑問であるが、これも一つの試みである、その他にも二三人の満洲人農業勞働者を使用する方法や牛農牛林、牛工牛林などの遣方もあるし、又ロシアのコルホーズ式の二三百町歩を一單位とした機械集團農の方法もある、これらの色々の方法を全部實驗して見てしかもなほ駄目だとすれば邦農の満洲移民は到底不可能といふことが明白になるが、必ずしも全部失敗することはなからうから兎に角實驗して見ることである

三、移民を養成して欲しい、満洲移民の條件はこゝで金を蓄へて内地へ歸ることを樂しみにするといふ者でなく、現に角食へることをもつて満足するものでなくてはならぬ、又満洲の氣候風土に慣れ粗食にも甘んずるやうに習練させねばならぬ

四、專門家を各地に派し、その土地の土質、氣候風土等を科學的に研究せしむべきである

これだけの事を今の準備時代にして置けば匪賊も平定しよく〳〵本腰にかゝる時十分成績を收めることが出來ると思ふ

匪賊平定策

【問】匪賊平定は現在の満洲の根本問題だが對策如何

これには日本軍を更に増兵し、それを各所に分駐させてあまり移動させぬやうにして殘つた所を公安隊その他満洲側の軍警にやらせるやうにする事がよいと思ふ、しかし單なる討伐だけでは徹底し難いから曾國藩の討匪政策のやうに堅壁清野して賊をして武器を投じて降るのやむなきに至らせその後は委を化して良となす方針で良民につくらねばならぬ

満洲の商工政策

【問】満洲の商工業に對する貴見如何

満洲において何といつても農民を富ませその購買力を増させるのが第一義で、それが出來なければ商工業はむづかしい、各地で商業關係の人々と會つてその率直な意見を聞いたが、事變前に比し満洲人商人は利益がなくなつたといふし、日本商人は對日本人商賣はよくなつたが對満洲人商賣は駄目になつたといつてゐる、これは全く農民が疲弊したからでその根本原因は匪賊にあり、從つて商工業の振興も討匪成績の如何にかゝつてゐる、更に満洲國の商工業については日本人には誤解があるやうだ、卽ち日本は勝手に關税を高くして満洲の生産品の輸入を困難にしながら満洲にはドシ〳〵日本の商品を持ち込まうとしてゐるこれでは満洲國の産業が立つ筈はない、今後はよろしく日本商人は聯合してその聯合體と、更に在満満商人の聯合體とが協力し、諸外國とは同等の地位に立つ自由競爭をしながら、團體の力と地理的優越とを以て發展するやうな方法をとるべきだと思ふ

波蘭政府も

支拂延期電請

【華府二十二日發】ポーランド政府は英、佛と同樣アメリカ政府に對し十二月十五日支拂期日の對米戰債に關し支拂延期を電請した

各國代表の私的會談

【ジュネーヴ廿二日發】在ジュネーヴ各國首腦部間の今日の往來はめまぐるしい程でサイモン英代表とノイラート獨代表、ポンクール佛代表とデヴイス米代表、サイモン英代表とポンクール佛代表、ポンクール佛代表とベネシュチエッコ代表、デヴアレラ理事會議長とドラモンド事務總長、マダリアガスペイン代表とデ・ヴアレラ議長等の間に私的會談行はれたがその内容の大部分は彼等の直接的關係事項たるドイツの軍縮會議脱退問題に在り日支問題はついでに議せられた程度のものなので之を感知したわが代表部では計畫してゐた戸別的訪問は取止めとし二十三日の理事會で堂々の陣を張ることゝなつた

理事會責任回避し

我希望を蹂躪

我方の態度硬化す

【ジュネーヴ廿二日發】英佛獨伊各國代表はチエッコのベネス、スペインのマダリアガ等とも連絡を執り昨夜から今朝にかけ多角的私的會談を續けつゝ理事會として執るべき態度を練つてゐるが、大勢はうまい打開策の見つからぬ限り形式的に審議を片づけ來週早々總會に移し

一、大國が牛耳を占める理事會において事實的決定を爲さず、これによつて大國側の責任上回避の希望と合致せしめ

一、いきり立つ小國側に一應喋りたいだけ喋らせて聯盟らしき宣傳効果を擧げさせんとする

理事會の徹底的審議希望は蹂躪さるべき形勢にあり、我代表部では今朝九時半から代表參與の聯合會議を開き松岡代表を除く全員出席、二時間に亘り熟議の結果、左の結論に達し東京と打合せの上、强硬な態度を執るに決した

一、聯盟筋では三月十一日の決議第三項において日支紛爭の全部が總會に移つたと解してゐるが之に先だち理事會は二月十九日の決議第五項において平和維持のためには常に活動すべきを確言し居り、これは總會のその後の決議によつて何等變更さるべきものでないこと勿論である、然のみならず理事會が報告書と我意見書の二大材料を受け入れながら審議を爲さずして總會に移すは總會と獨立的對立慣例を聯盟規約で確保されてゐる理事會自身の存在理由を自から棄てる自殺的愚擧である

一、日本は素より總會を恐れるものではないから、理事會が飽迄頑張る時は大國の禮度を示して深甚の考慮を拂ふが、餘り早く責任逃れの態度を以て總會に移すにおいてはその無理解を飽迄追及し斷乎たる態度に出るも已むを得ない

満洲國使節丁氏

理事會で演説を希望

【ジュネーヴ二十二日發】理事會を機として満洲國の立場を中外に闡明すべき重要使命を帶びた満洲國代表丁士源氏はパリ迄來てゐるが、スイス政府は丁氏に對し入國を拒絶せるため已むなくパリで足止めの態である、これは南京政府筋の策動による事明らかで丁氏は満洲國をして何等かの手段をとらしむる事となつた

【ジュネーヴ二十二日發】満洲國派遣使節丁士源氏は廿二日午後九時十五分ジュネーヴ着ホテルド、ラベイに投宿したが理事會で演説すべく希望してゐる【寫眞は丁使節】

東洋聯盟を確立

松岡代表、デ代表に確言

【ジュネーヴ二十二日發】聯盟との正面衝突の已むを得ざる場合あるべきを當初から考慮せる松岡全權は**聯盟脱退の場合、日本の採るべき道を定める必要あるを痛感し**東京出發以來考慮を廻らした結果、東洋、西洋、アメリカと各々現實的情勢に順應して進む事が最も合理的なりと感じ、**東洋においては東洋聯盟を確立するの必然性を認識しこの一途に邁進するの決意**を固むるに至り二十日のアメリカ軍縮代表デヴイス氏との會見においてもこの決意を披瀝しアメリカの繁榮の歴史を説明した上、若しアメリカが東洋モンロー主義の現はれたる**東洋聯盟に反對するならば日本としては特別の考慮を拂ふ**の已むなきに至るべき事を確言した、右は二十二日夕に至つて漸くジュネーヴ外交界に知れ渡りセンセーションを捲き起してゐる

リ卿に對する諮問取止か

【ジュネーヴ二十二日發】理事會はリットン委員會に對し理事會席上で報告書に關し諮問する豫定であつたが、二十一日の會議で開陳された日支の立場が著るしく距つて居る以上、リットン卿に對する質問を行ふも何等實質上の効果が擧げられぬとの意見が漸次有力となり理事會におけるリットン卿に對する委員會の諮問は取止めとなる模樣である

リ卿等が盛に暗躍

【ジュネーヴ廿二日發】確聞するに日支問題を直に總會に移さんとの希望はイギリス最も強くリットン卿の如きは盛んに暗躍してゐるが、彼等はこれと併行的に最後の切札として問題を聯盟より切離し九國條約參加國を中心とする會議に移す案につき眞劍に策動してゐる、右は

一、大國側の悩みとする日本の聯盟脱退の理由を失はせて聯盟を護り

一、聯盟の責任を之に轉嫁し

一、アメリカを正式に問題の渦中に引入れ日本を壓迫せんとの魂膽から出たものと見らる

而も更に注目すべきは、右會議には九國以外にロシアを始め満洲問題に關心を有する各國をも參加させる反日的大會議を企圖してゐる點であり、この運動は着々進行しつゝある、右に對し我代表部は満洲問題については斷じて他國の干渉を許さずとの斷乎たる方針の下に彼等が如何に策謀を爲すも何等恐るゝに足らずと爲し毅然たる態度を持してゐる

支那又も日本を誹謗

【ジュネーヴ二十二日發】聯盟支那代表部は本日各國代表及び記者團に對し

一、日本官憲は満洲の支那人各種に對し満洲國體議の誓書に署名を强要するため吉林、黑龍江、遼寧の三省へ使者を派遣した

外二項に亘る日本及び満洲國の行動を誹謗するデマの電報のコッピーを配布した

米日爲替小戻す

【ニューヨーク二十二日發】本日の日米爲替は六仙方小戻し二十弗三十七仙となつた引際の氣配はボンヤリ

うすりい丸 明日(二十四日)午前八時三十分大連港外着豫定

國際委員會案は支那代表のデマ

北平外交團擔がる

【北平廿二日發】曩に何處からともなく満洲問題に關する國際委員會設置説が傳へられ、日本の輿論を刺戟したが、北平外交團は其後右の説の出所に關し探査の結果、右はジュネーヴにある支那代表顧維鈞がリットン報告書による諮問會議召集を支那に不利なりとして之に代る一般國際會議開催に輿論を導くため恰も北平外交團の決議なるが如く、南京外交部に打電したものなること暴露された、卽ち外交團は寢耳に水の宣傳に利用されたもので殊にフランス公使は多大の迷惑を被つた譯である

餘裕綽々の松岡代表

【ジュネーヴ廿二日發】本格的の戰ひを明日に控へた松岡代表は頼もしい落つき振りを見せ夕方から公園に散歩に出かけ日本料理店大和に立寄り五法の定食を平げ隨員や新聞記者等と談論風發、餘裕綽々たるものあり、おやぢの差出す芳名に念入りに「霧霽れて水面に映る山姿かな」と一句をものした

パリ紙の論評

【パリ二十一日發】理事會第一日の日支兩代表の演説に對し當地諸新聞の論評左の如し

▲エコー・ド・パリ紙 聯盟は日支事件につき不用意な態度に出たが支那は國民主義をたきつけ満洲の無秩序分子を刺戟して日本軍の治安行動を困難ならしめた聯盟はその後態度を改めしも支那國民運動は熄まず、日本に於ける一般輿論の不満は遂に日本軍の北満進出の結果となつたのである、日本は満洲の情勢を支配せんとせば、その權威を維持するのみならずその權威を保持する事必要なりと考へるなもつて、聯盟で満洲政策に反對するものあらば日本は直ちに聯盟を脱退すべし、日本はリットン報告の矛盾を指摘反駁し居り、この矛盾せる報告を何とかして事件を解決するは理事會の任務

蛇の目

眞ツ向上段から斬りまくつた松岡代表、今度は手法を變へて戸別訪問、縱斬り横薙ぎの活躍開始。

◇ジュネーヴの活躍[illegible]の感はいよいよ心强し。

◇虎威狐の所論。欺瞞、侮罔、中傷、不盾、餘りのスキだらけに我代表呆れて物がいへず。

◇八方破れの構へには劍法の名人のみに限る、知らず虎威狐は名人かそれとも迷人か。

◇わが意見書に對する獨紙の批評「必要の前に法律なし」は必ずしも當らず。

◇但し、それが規約蹂躙を意味する皮肉でない限り、一面の眞理は認められるか。

◇支那實業家の對満投資機運、支那では政治屋軍閥屋より、ソロバンの方が目先がきいてゐる。

◇あわや正面衝突と見られた内閣總辭職、内相ツルリと身を躱し、藏相そのまゝ無事着陸。

◇健康週間、戸外デー、このカこの體を見よ。

「満蒙の戰慄」休載

けふは戶外デー
人出物凄く
午後は斷然電園へ
お猿さんもビックリ顏

健康週間も後一日を殘す六日目の戶外デー、二十三日は早朝より薄曇り乍ら連日に增した暖さであつた、本年最後の祭日新嘗祭といふので親子、夫婦連れがドッと押し出した、行先は電氣遊園、中央公園、市中浪速町、連鎖街も漫歩きの男女で賑ふ、徹底した戶外デーだ、晝頃になると是等人の足は斷然電氣遊園に向ふ、午後一時より本社が電園にて戶外デー催し物として行ふ懸賞人探し、寶探しをめがけて市中から集つた男女は狹い電園入口より吸收されて忽ち園內は一ぱい、人氣物のお猿さんはじめ動物、鳥さんも俄の人出にびつくり顏、無料開放を受けたメリーゴーラウンドには坊ちやん孃ちやんがキヤツキヤツと歡聲をあげて廻る、お父さんお母さんの惠比須顏恐ろしい雜沓だ、午後一時一發の花火を合圖に變裝人探しが開始された、待ち構へた市民はソレッと鵜の目鷹の目、園內を駈廻る、小汗もよほす暖さだ、一等の幸運を摑むものは誰？

健康診斷も大盛況
お醫者だけは汗ダク

健康診斷も本日は大連醫院、聖愛醫院が休みなるため受診者は赤十字病院、市內醫院に殺到、締切の午前十一前を過ぎても受診者門外に溢れる有樣で、赤十字病院の如き時間外の午後一時までかゝつて漸く約二百名の診療を行つた、本年最後の祭日戶外デーに御醫者樣だけは診療の爲め屋內で汗だくの體である

女子青年大會

【東京二十二日發】非常時局に對する全國百七十萬女子青年の奮起を促すため大日本聯合女子青年團大會は廿二日午前九時より日本青年會館で擧行、參加者二千餘名來賓鳩山文相夫妻本野久子女史等出席、先づ三輪田元道氏議長席に着席開會を宣し、次いで宮城並に伊勢皇大神宮を遙拜君が代合唱後山脇理事長聖旨を捧讀、鳩山文相の訓辭あり、宣言決議を可決し滿洲派遣軍に慰問電報を發する件を可決、次いで協議會に移り各地代表活潑に意見の開陳をなし聖壽の萬

白川大將等 勇士合祀
靖國神社に

【東京二十三日發】靖國神社では去る四月の臨時大祭で本年二月十日迄の滿洲、上海兩事件戰死者、濟南事件、臺灣霧社事件の犧牲者五百三十一名を合祀したが、更に明春臨時大祭を施行その後の戰死者白川大將以下多數の勇士を合祀する事になつた

四十八勇士 慰靈祭

【チチハル二十三日發】岡原枝隊の名譽の戰死者四十八名の慰靈祭は本日午前十時西本願寺において擧行された、この戰死者中には十一月十日富拉爾基以西の激戰に壯烈なる戰死を遂げた十八勇士も含まれて居り在留民の參拜者引きも切らず追憶の淚を新たにした、更に來る二十六日松木部隊の慰靈祭が行はれて後遺骨は鄕里に送られる筈

新嘗祭々典
嚴に執行さる
けさ市內各神社で

大連神社では廿三日午前十時から新嘗祭々典を執行した、民政署から金井地方課長が幣帛供進使として奧田、杉岡兩屬を從へて參進、市長代理眞鍋總務課長、滿鐵總裁代理武部地方部次長、相生、福田神成各氏子總代參列、式は神官の修祓に開始、齋主の祝詞、幣帛供進使の祝詞に次いで玉串の奉奠あり、入江滿電專務その他約五十名の參拜あつて同十一時三十分閉式した、なほ沙河口神社に於ても同時刻より祭典を執行、民政署より井上屬幣帛供進使として參進、岡野市助役、三浦警察署長、野中鐵道工場長、石川市會議員その他の參列ならびに玉串奉奠あり、金比羅神社でもまた同樣祭典を執行した（寫眞は大連神社における祭典）

美年子女王殿下 御結婚勅許

【東京二十二日發】北白川美年子女王殿下と立花種忠子、嗣子種勝氏との御結婚の儀は廿二日正式に勅許あらせられた

やつれた 下枝少佐

【チチハル二十三日發】我軍の拜泉入城と共に拜泉監獄から救出された元樸炳珊軍顧問下枝少佐は本朝我兵士に警備され克山に到着した、少佐は月餘の監禁生活に額には深い皺が刻まれ、髮はボウボウとして見る影もなくやつれて居り到着後直に同地兵營內のベットに運ばれて手厚い看護を受け始めて安らかな一夜の眠りを取つた、少佐は明朝克山出發歸還の筈

米で陸上競技 米突制を採用

【ニューヨーク二十二日發】二十二日米國アマチュア體育聯盟では

潘海吉海線方面の
五匪首が歸順
歸農する部下も多い

殿臣、劉東波、西邊好、延殿山林貴一の五頭目は歸順を了し、劉東波は堅き決意を以て歸順し部下約千名を率ゐ、二十一日午後一時より煙筒山驛前にて佐伯少佐立會の下に嚴肅な儀式を行ひ、二十二日には朝陽に至り討伐隊長小川中佐の指揮を受けることになつた、劉東波は非常に小川中佐を尊敬して居り、武裝解除しても厭はないと稱してゐる、劉東波の部下は多くは朝陽附近の農民で止むなく匪賊に投じたものであるから、大部分は直に歸農するであらうと見られてゐる、西邊好の部下約二千及び毛作杉の部下約千名は十八日夜八道河子にゐる殿臣の司令部に至り小越大尉に對し血淚を以て歸順を申し出でた【新京電話】

部下四散して 鄧文逃走す
樸炳珊も脫走の模樣

鄧文匪軍は十七日以來我が高波部隊と衝突し、十八日鄧文は我軍の兵力二、三百ならんと思ひ、その過少に乘じ部下約三千を率ゐて攻擊に出でたが、十八、九日兩日に亙り徹底的に擊破せられ、その部下は四散し鄧文は十九日夕方再び拜泉に歸來せるも同夜何れにか逃走した、樸炳珊は泰安鎭、訥河附近にて再三敗戰したので部下は離散し、ために手兵を率ゐて拜泉に歸つて來たが、十九日夜鄧文の逃走を聞き更に脫走した模樣である【新京電話】

東邊道各縣で 和平大會行はる
けふ一齊に慶祝す

新賓縣其他東邊道各縣に於ては二十三日一齊に和平大會を開催して盛大なる匪賊討伐和平恢復を慶祝した【奉天電話】

練習艦隊歡迎

帝國練習艦隊八雲、磐手二隻の旅順入港は十二月十四日午前八時三十分港外着、直に公式訪問交換の後乘組員の白玉山參拜あり、十五日午前十時發靑島へ向ふ豫定にて旅順碇泊中は市より乘組員一同に對し名產果物、繪はがきを贈呈、下士以下一同には淸酒一樽を贈る他歡迎の意味にて各浴場を開放する事となつた

滿洲童子團に 聯盟旗を授與

【東京二十二日發】二十三日朝上京した新興滿洲國の童子團一行二十名は一旦丸の內ホテルに休憩の後、午後二時から神宮外苑憲法記念館における少年團日本聯盟旗拜受式並に童子團歡迎交驩式に臨んだ、式場は日滿國旗で飾られ北白川宮永久王殿下台臨、御手づから張理事長に晴れの聯盟旗を御授與遊ばされた

無賃で故鄕へ
引揚げた邦人

【東京二十三日發】既報の如く滿洲里の死地を脫した邦人婦女子百五名はウスリー經由で祖國に引揚げつゝあるが、二十五日午前七時

學界の謎を解く
珍寶、契丹文字を
學良邸で發見
大センセーションを捲起し
日滿合同で研究す

學界の疑問となつてゐた契丹文字の碑文がはからずも滿洲國の成立によつて張學良の舊邸に祕藏されてゐることが發見され、目下學界に異常なセンセイションを捲き起してゐる、契丹文字として現在世界に知られてゐるのは支那の古代文獻にをさめられた僅かの五文字に過ぎずこれがため契丹文字に對する法學的な研究は全く不可能の狀態にあり、契丹文字は音表文字なりや、註音文字なりやさへ判明しないのであるが、今より約十年前にフランスの宣教師によつて、蒙古の御陵の中に契丹文字で誌された碑文のあることが發表されたので學界の注目を惹き、その發掘に各方面から努力されたが、既にその時は何者かによつてその碑文は何れかへ運び去られた後だつたので、空しくその儘となつてゐたのであるが、今日の滿洲事變によつてはからずも四百字からなる契丹文字の碑文が張學良の舊邸にあることが發見されたので、さきに我が考古學の權威鳥居龍藏博士なども來奉して調査の結果、眞正の契丹文字と判明したもので、今回日滿兩國の學界權威者の手によつてこれを研究し、多年疑問となつてゐた契丹文字の音讀、字義語學的系統等の研究を行ふことになつた、これがため京城大學教授鳥山喜一氏は去月十三日以來、奉天に在つて關東軍當局との連絡の下に、これが準備を進めてゐたがほゞその成案を得たので滿洲國側からは奉天分公署參事官金毓紱氏が首腦となつて日滿合同の滿洲に於ける古代文化の研究會を組織し積極的にこの契丹文字の研究を行ふことになつた【奉天電話】

明年一月一日より陸上競技の全般に亘つてメートル制を採用するに一滿場一致採擇した

モダンな周水子
派出所の落成式

日滿住民の献金で見事モダン建築の竣工を見た大連警察署內周水子警官派出所の落成式を兼ねた移轉式は二十三日午前十時から石井署長以下署員及び主なる日滿住民參列の下に、產靈教松山教師修祓によつて嚴かに取り行はれた、式後所前で記念寫眞を撮影し所の裏に設けられた祝賀宴に臨み一同乾盃午後一時散會した（寫眞は派出所と祝賀宴）

敦賀入港の天草丸で到着する事になつたので、鐵道省では外務省と協議の上これ等引揚げ邦人に對し敦賀より各地鄕里迄の汽車賃を五割引恩典を施し、殘り五割は外務省が負擔、結局無賃輸送を行ふ事に二十二日決定した

灰色の空模樣は
天氣の變り目？
診察しにくい氣狂天氣

こゝ一週間ばかりぽかぽかと春を思はせるやうな暖かさ、急に引つ張り出したオーバーも重みを感じるぐらゐだつたが、けふ新嘗祭の旗日は朝からどんよりと曇り勝なお天氣、濕度も幾分低下氣味、そこで若草山へお天氣の見立てをお願ひすると

二十一日ごろから北滿に大陸旋風が發展、チチハル北方に七五四粍の旋風が停滯し右せんか左せんかと氣迷狀態で、その進行も遲々、一方內地朝鮮方面に高氣壓が多少あるが、これまた動きが少い、こんな關係で濕度も相當上つ二十二日大連は十五度

ハルビンでも七度といふやうに十一月下旬としては馬鹿に暖い天氣が續いてゐるが、この天氣もそう續きさうにもなく今日の灰色の天氣がその變り目ではないかと思はれる、卽ち朝鮮、內地の高氣壓もぢりぢり乍ら東方に動き北滿旋風もこれにつれてシベリヤ東部に遠ざからんとしてゐるから、これが動く間高氣壓が寒い風を運び來り寒くなる懸念がある

とのみで「今晚から明朝までその經過を見ないとはつきり申上げられない」と、若草山のお天氣博士も氣狂ひ天氣に投藥はいさゝか躊躇の態

劍戟相摩し
場內に殺氣漲る
午前中の 全滿劍道爭霸戰

滿洲劍友會主催の第八回全滿洲劍道三段以下有段者優勝刀爭霸戰は二十三日午前九時より大連道場において、前回優勝團體奉天醫科大學以下二十八組參加の下に擧行、優勝刀保持團體たる醫大より同幹事長に優勝刀を返還し、直に東西に分け試合に移つたが、各組とも劍戟相摩し火花散らすの激戰を演じ場內殺氣漲る、初參加の滿洲國側は遼陽體協に惜敗し、優勝候補の大連道場一組、醫大一組、撫順一組それぞれ勝つ第一回戰の戰績左の如し

東之部

旅順工大六——五警口警察
二岡　本（小面—　）三岡　松
三寺　井（小小—　）三吉　村
初越　川（　—胴面）初大　江
初西　野（　—小胴）初相　澤
初橋　本（面面—面）初中　間

西之部

全滿三段以下團體劍道爭霸戰

今晚南の風曇 驟雨模樣 廿四日北西の風 曇後晴

天氣豫報　廿四日

滿潮（午前六時三十分 午後七時十五分）
干潮（午前零時十五分 午後零時四十分）

各地氣溫
旅順　一二　大連　一二
營口　一四　奉天　一四
新京　一一

暴風警報　風強かるべし午後一時南滿洲附近を警戒す（廿三日午後一時半）

大檢秋の踊り プロ順序變更

大檢秋の踊りのプログラムの順序は大連行進曲、大連シヤンソンの前に玉川を挾んでゐるが、廿三日に限り玉川を最後に廻すことになつたので、行進曲の開始は八時ごろになるであらう

國難日本刀 (163)

高桑義生作　京極佳夕畫

風雲けはし(十)

「はッ……」

淡路守はぎつくりとしたが、

「思はぬ手違ひより、手違ひを生じ、淡路面目もござらぬが、兩三日中には、解決のはずでございます」

ホールとの會見は明夜である。

「左樣か。要するに財政と軍備ぢや。外國と事をかまへぬためには國內の暴論と暴擧をしづめねばならぬ。長といひ、薩といひ、それ〴〵ひそかに新鋭の武器、彈藥を購入し、洋式調練に意をそゝいで居る。まことに侮りがたい。もし薩と長とが連合し、朝廷をさしはさんで大事を起すことゝもなれば……」

長行はさういつて、口をつぐんで、沈吟した。誰も無言だつた。

長行は再び、

「差あたつて、攘夷實行の勅諚を如何にして回避するか、諸外國の抗議を如何に圓滿解決するか、この二つが緊急問題ぢや。英をおさへるために、佛の力をかりたが、フランスたのむべからず、中立のアメリカの意中ははかりがたい。外國をたのむやうでは、だめなのぢや。武器彈藥にしてからが、さうぢや」

「仰せの通り……」

と勝はこたへた。

「外國は結局外敵でございます。目下は、忍ぶべきは忍ぶほかござりませぬが、かれらはわが國によつて、おの〳〵おのれの利をはからうとするものです。いづれも頼みにはなりませぬ。強て頼めば、後來如何なる綻びをのこすかわかりませぬ」

「しかし、貴公のその考へは——正しいかも知れぬが、事實は、かなしいかな我に力が足らぬ。足りぬ力は他の援助によつて補はねばならぬ。方便手段もとらねばなるまい。すなはち英をおさへるためには、佛の力を、佛をおさへるためには、露の力を、あるひは米の力を——たがひに牽制し、たくみに利用すべきではあるまいか。要は國家安定のためぢや」

と上野介はいふ。その尾について、淡路守が、

「左樣でござる。しかして國論の統一が肝要かと考へまする」

「國難ぢや。出來ぬ事ぢや」

と長行は、

「國論どころの沙汰ではない。柳營內においてすら、意見の一致は見られぬのぢや。幕府の面目もたてねばならぬ、叡慮にも從はねばならぬ。雄藩の氣息もうかゞはねばならぬ。攘夷も實行したい——と思へば、外人を保護せねば、圓滿修交を結ばねば、大事をおこすといふ。何が何やら、混沌のありさまぢや。たとへば、イギリスの抗議に對しては、その要求を容れるほかはない。が、幕府はこれを斷行する威力がない。やがて、英艦が大擧してせまるは火を見るよりあきらか、事こゝに及んで、はじめて騒ぎ出す手合ぢや」

誰も答へることが出來なかつた。

「わしは、この横濱觀察によつて感じたのぢやが、もはや諸外國に對しては、昔日の幕府はない、幕府が日本國を代表するものと見られたのは、十年前の夢である。尊攘黨のなかには、さすがに人材がある。かれらは口にこそ攘夷をとなへるが、暗中飛躍、たくみに外國に接近して、倒幕に利用せんとして居る。幕府の信頼は、勢威はしだいに、うしなはれて行くばかり。なるほど居留地の騒擾は一片の浮説にすぎぬが、尊攘黨の巧妙な戰術の一端をしめすものぢや。各國公使は、幕府の警備に信頼せず、自國の兵によつて、自衞の道を講ぜんとしてゐる。やがて横濱が爭亂の巷となる時、幕府の運命は終るのぢや」

沈痛な長行の語調だつた。

「あゝ、誰かこの難局を切りぬける非凡の人物はないか。さもなくば、日本は諸外國の好餌となり終るであらう」

船は羽田沖を進んでゐた。

大檢秋の踊り 愈よ今夜限
大連シャンソン發表會

大檢女紅場並に本社主催の「大檢秋の踊り」大連シャンソン發表會は朝刊既報の如く第一夜は滿場立錐の餘地なき大盛況を呈し檢番新進花形藝妓を起用したプログラム編成が檢番温習會に新味を盛つたものとして果然觀衆の興味を呼び好評を博してゐるが、愈々今夜限りであるから滿員にならぬうち午後六時開演前になるべく早く本紙刷込み優待券を持參して來場されたい(寫眞は發表會)

大連シャンソン發表會
讀者優待割引券
この券持參者に限り一圓に割引
主催 大檢女紅場 滿洲日報社

和光會浄瑠璃例會

和光會では來る二十五日午後六時から浪速町「ほてい」で例會を催すが番組左の如し

▲澤市内之段(巴)▲尼ケ崎之段(獅昇)▲政岡忠義之段(吾樂)▲袖萩祭文之段(利玉)▲沼津里之段(三四)▲朝顔宿屋之段(一龍)▲山科閑居之段(富士)三味線竹本佐太夫▲特別出演(大阪素義會幹部)壺瀧之段(うろこ)三味線竹本旭勝

囁話

門司の岡本松風氏が持つて來たプレイガイド配給の「二つの世界」と「ワーテルロー」は協和會館で封切し▲「二つの世界」は次週の中央映畫館で水久保澄子の「チヨコレートガール」と組んで混合プロで上映▲日活館次週上映の「君とひとゝき」はエロが祟つて內務省で檢閲保留になつた作品丈けに▲ルビッチのエロとシュバリエの色氣に妙な期待がかけられてゐる▲エロと言へば常盤座で上映中の「輸屋の大將」ではレヴュウの踊り子のオヘソがカットバツクでうつる▲帝國館がいよ〳〵二十錢興行で蓋をあけたので寳館が大敵現るとばかり對策を協議▲その先づ第一彈として「首斬同心」に出演してゐる湊明子に漫談をやらす計畫

本社特選 新棋戰 (其三)

平手　先 四段△塚田正夫　四段▲市川一郎

【圖は五二金左迄の局面】

塚田氏 持駒ナシ　市川氏 持駒ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂		金				桂	香
二			玉		金			飛	
三		歩		銀		銀	角	歩	
四	歩		歩	歩	歩	歩	歩		歩
五								歩	
六	歩		歩		歩	歩	歩	飛	歩
七		歩		歩	銀		桂		
八		角	玉	銀	金				
九	香	桂		金					香

▲八二玉　△六六歩　▲七二金　△六七銀　▲七三桂　△六八金スグ　▲八四歩　△二九飛　▲三二飛　△四九飛　▲同 歩　△四五歩　▲四四歩　△同 飛

累計四十六手

【土居八段講評】塚田君は手詰りを避くる意味に二九飛以下その飛車を四筋へ轉じ仕掛けの工夫を圖つたのは至當である、市川君は四四歩と打つて了ふては以下如何に三筋より攻めを狙ふても敵に四六銀と上られては攻防とも困難となる、目下敵の中段飛車の機會を利用し決戰の目的を以て三五歩、四六飛、四五歩、同桂、四四角で面白い。

【萩原六段解說】塚田氏の六六歩は角道を止める樣だが敵に六五歩と位を取られると面白くないので六六歩と指したのである市川氏の八二玉以下玉を堅め先手を手詰りに導いたのは後手として策戰に稍々成功の形である、塚田氏二九飛は手詰りを避け五三銀の捌きを作る意味に四九飛と廻つたのである、市川氏の三二飛は次に五一角と引いて三筋より逆襲せんとする含みである、市川氏の四四歩は弱かつた、三五歩と攻め同歩なら三六でよく又四六飛、四五歩同桂、四四角で敵の飛、桂が捌けないで十分に優勢であつた。

（日刊）滿洲日報
發行人 編輯人 印刷人 大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告 普通一行 金二圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

聯盟の日和見態度に斷乎反省を促す

總會移牒不可避の形勢

【東京二十二日發】外務省ではジュネーヴの日本代表部より刻々入る情報を基礎に、理事會の局面展開に深甚の注目を拂つてゐるが、現在のところ日支紛爭問題を理事會で審議すべしとの**日本側の主張が漸次抑壓され問題の總會への移牒は最早不可避的**となつてゐるもの〻如くなので、聯盟が兎角規約の解釋に便宜主義を執らんとする**日和見的態度に對し斷乎たる反省を促す**筈である、然し聯盟側としても小國側の妄動で聯盟を崩壞の危機に晒す事には最も戒心してゐるもの〻如くで、曩に聯盟內某最高當局より我代表部へ極秘裡に傳へて來てる**英米佛伊等のオブサーバー介入の日支直接交渉案**はその後益々有力に進展せしめられつ〻あるもの〻如くであり、外務省としても之が取扱ひに一歩を誤れば極東平和建設のため今日まで拂へる努力は水泡に歸せしむるとして聯盟側の出方を愼重に注目してゐる

聯盟脱退を敢行せよ

我外務省少壯派の强硬論

【東京二十三日發】聯盟理事會は一部の排日的策動に乘ぜられ早くも暗礁に乘り揚げた形であるが、之に對し外務少壯派は聯盟側が日本の純正なる要望を率直に受容れないのは、日本に聯盟脱退の決斷なく總會で强壓すれば日本は必ず屁古垂れると多寡をくゝつてゐるためであるから、この際日本は傍觀主義を止め聯盟脱退を不言實行し以てわが對滿國策は如何な障害あらうも動かし得ぬ事を列國に明示すべきであると强調し、漸次省內に共鳴者を得つゝあり成行注目されてゐる、而して右脱退論が單なる脅威論でなく左の如き純理及び政策二つの見地に立脚してゐる點は外務首腦部にも注意され聯盟今後の形勢如何によつては右少壯派が擴大するに至るやも知れずと見られてゐる

一、今日の國際聯盟はウイルソンの精神よりもクレマンソーの勢力均衡思想に立脚せるものでアメリカ及びロシアが加入せず事實上歐洲聯盟に過ぎない、而かも昨夜以來の聯盟の言動は極東問題に對して發言する資格なきことを暴露した

一、日本は滿洲問題に關する限り他國の容喙を許さずとの傳統的國策を有する、それにも拘らず昨秋以來聯盟の空虛なる論議に惱まされねばならなかつたのは從來のお附合ひ的聯盟加入の祟りである、日本は此際お附合政策を清算せねばならぬ

一、殊に滿洲國獨立せる以上、事態は昨秋と異なり聯盟に手を引くべきことを要求する根據を有するにも拘はらず、聯盟の滿洲問題再審議を許し、その强壓主義に妥協するが如きことあらば、將來の我對滿國策遂行に關し聯盟の制肘を受ける端緒を日本自ら受くることゝなり絕對に不可である

一、故に今において聯盟を離脱し極東平和のために獨往する決意と政策を確守せねばならない

既定方針にて應酬

宋子文の意見

【南京廿一日發】宋子文は聯盟會議と共に外交委員會開催のため今朝十一時上海より飛行機で來京したが、聯盟對策につき左の如く語る

滿洲承認の私的勸告

【ジュネーヴ二十一日發】松岡代表の演説で日本の牢固たる決意を知つた聯盟側は滿洲國の存在を無視する極東問題解決は到底不可能と認め非常な困惑に陷つた、支那代表顧維鈞が「日本の不法侵略」を頻りに攻撃し滿洲問題の根本的解決は在滿日本軍の撤收を先とすなど〻いつてゐるが聯盟も斯くの如きことは全く默殺し會議後の私的會見でも松岡代表の各國に對する滿洲國承認勸告を受けてゐる込みは非公式とはいひながら多大の注目を以て觀られてゐる

九ケ國會議召集に米露は反對態度

何等意見を發表せず

【ジュネーヴ二十二日發】日支問題をもて餘した聯盟關係の各國代表者間では、日支問題をワシントン九ケ國條約の加盟各國代表會議に移し之にソウエート聯邦も參加するやう招請すべしといふ者があるが、蘇聯邦はかゝる會合には參加する事を希望せず、又アメリカ同樣日支問題の直接討議に參加する事を好んでゐない模樣で、アメリカとしては現在の段階において紛爭はなほ全然聯盟の處理に努むべき範圍を脫してゐないと看做し右に關して意見を發表する事を好まない態度をとつてゐる

松岡代表

佛代表と會見

【ジュネーヴ二十一日發】松岡代表は午後七時から佛陸相ボンクール氏と懇談し極東平和維持策に就き大いに共鳴を得た模樣である、松岡代表は廿二日獨代表ノイラート男、伊代表アロウジ男、英外相サイモン氏等を順次訪問することに打合せが成つた

各國代表を訪問

【ジュネーヴ二十一日發】各國代表は我が意見書と二十一日の理事會における日支兩國代表の演説を研究した上多角的私的會談を行ひ局面打開を試み若し成らずば來週早々問題を總會に廻附し理事會としての責任を回避せんとの策に出る形勢あり松岡代表は二十二日は早朝から各國代表を個別的に訪問し

一、顧維鈞の演説は事實を枉げ日本を譏りたるのみ

二、理事會が報告書と意見書との二大材料を手にし乍ら審議半ばに總會に移す事に反對す

との二點を力說し日本の主張のみが極東平和の一途なりと强調するはずである

滿洲國各團體から聯盟へ意見書提出

獨立國家謳歌の熱意

リットン報告に對する反駁意見書はジュネーヴにおいて開催されつゝある理事會に對して全滿各地各團體より外交部經由發送されつゝあるが**外交部は**これがため全く多忙を極めてゐる、蒙古人民、全滿民衆等の大團體よりの意見書は既に發送されたが、北滿方面の各學校からも五百通餘りの意見書が机上を埋め、この中二百餘通は二十二日理事會宛漸く發送を了したなほ新京總商會代表史維翰氏、教育界代表李鏡文氏よりもそれ〴〵自己の立場より**滿洲獨立**を謳歌し、リットン報告を反駁し、ブロンソン・リー氏經由理事會聯盟總會、リットン委員長へ電送するところがあつた、これらの中殊に注目をひくのは北滿方面各學校、代表團體の反駁書であつて聯盟が今後如何なる態度をとるにもせよ、滿洲國は滿洲國として獨自の立場より國家完成に努力すべきであるとなし、その鼻息當るべからざるものがあるが、此等の意見書の山積するを見ても如何に民衆が滿洲國の獨立を**支持して**ゐるかを認めるに十分で政府當局は忙しい中にも非常に喜んで書類整理に忙殺されてゐる【新京電話】

丁士源使節

行動注目さる

【ジュネーヴ二十二日發】スイス政府の入國拒否でパリに立往生してゐた滿洲國外交使節丁士源氏はわが矢田公使の斡旋でスイス政府から入國の許可があつたので丁氏は午前十一時パリ發午後九時半ジュネーヴに到着した、二十三日の理事會を控へ丁氏のジュネーヴ乘

山本內相讓歩し土木費問題解決す

險惡な雲行拂拭さる

【東京廿二日發】土木事業費を繞り三土鐵相の强硬態度、これを支持する鳩山、南兩相並に政友會の强硬意見から山本內相等の間に正面衝突の危機さへ孕み廿二日に持越されたがこの間齋藤首相は午前九時三十五分三土鐵相と會見したところ三土鐵相の意見强硬なるため齋藤首相は午前十時半山本內相と會見意見を質し次いで高橋藏相を引入れ齋藤、山本、高橋、三土各相鼎座最後の協議に入つたところ山本內相は非常時內閣を攪亂するを好まず依つて內務の方針を變更し圓滿解決を圖ることに讓歩した、依つて午前十一時閣議を開き山本內相より

土木事業豫算は圓滿解決したい考へから目下內務省で調査中であるため本日は議題とさせず次回閣議で決定されたい

と述べ各閣僚も承認し結局本日の閣議で問題とならなかつた、山本內相の讓歩は齋藤首相、高橋藏相の懇請によるもので土木事業は時局匡救事業として昭和九年一先づ打切り十年以降はその場合に至り新規事業として再要求とする妥協案を以て閣議の決定を求むると見らる、尙次回閣議は二十四日となる筈

民主黨支配下のアメリカ新議會

今次選擧の壓倒的勝利

今回のアメリカ大統領選擧はアメリカ憲政始まつて以來のレコードで民主黨の大勝に終つた、そして大統領には現ニューヨーク州知事フランクリン・デラノ・ルーズヴエルト氏、副大統領にはテキサス州選出、現下院議長たるジョンナンス・ガーナー氏が當選した、就任は來年三月四日である

◇―◇

ルーズヴエルト――ガーナー組の選擧人獲得數は全體の約九割を占めてゐる、フーヴアー――カーチス組が地盤を擁護し得たのは僅かに共和黨の金城湯池たるニュー・イングランドの五州とペンシルヴアニア州のみである、社會黨のノーマン・トーマス氏その他は皆無

	總得票數（一部未詳）	選擧人
ルーズヴエルト	二〇、三六六千票	四七二票
フーヴアア	一四、一四〇	五九
計	―	五三一

フーヴアア氏は前回の選擧においては四百四十四の選擧人票數を獲得して當選したのであるが、これを思ふと今昔の感がある

	共和黨	民主黨
一九一二年（タフト對ウイルソン）	×八	四三五
一九一六年（ヒユース對ウイルソン）	二五四	二七七
一九二〇年（ハーデング對コックス）	四〇四	一二七
一九二四年（クーリッヂ對デヴィス）	×三八二	一三六
一九二八年（フーヴアア對スミス）	四四四	八七
一九三二年（ルーズヴエルト對フーヴアア）	五九	四七二

（×一九一二年には外にルーズヴエルト、一九二四年にはラフォレットの得票あり）

◇―◇

上下兩院でも民主黨が壓倒的勝利を博した、上院は定員の三分一卽ち三十四名の改選を行つたが、その中二十八名まで民主黨の占めるところとなつた、これに倂任期中のものを加へると民主黨は五十九名となり、絕對多數である、これで從來共和黨に支配されてゐた上院も民主黨の支配下に陷つたのである、

	新當選	任期未了	計
民主黨	二八	三一	五九
共和黨	六	三〇	三六
農民勞働黨	―	一	一
計	三四	六二	九六

而も共和黨側においては上院の古參議員にして財政委員長たるリード・スムート、上院議長（副統領）代理モーゼス其他ワトソン、ビンガム等の大立物が何れも枕を並べて討死してゐる、下院は全部改選したが、これ亦民主黨が四分の三を占めるに至つた、尤も下院は從來から民主黨の支配下にあつたから上院の如き變化は起らない

	新	現在
民主黨	三一四	二一八
共和黨	一一一	二〇九
農民勞働黨	四	一
×	六	七
計	四三五	四三五

×印、結果未詳

◇

選擧は中央政局には[illegible]然しこゝにも民主黨の進出が窺はれる、今回三十四州だがその中民主黨の占めるところニューヨーク州知事ハーバート・レーマン、現ルーズヴエルト[illegible]て來年一月一日就任

世界平和のために日支滿の提携切望

歸任途上の有吉公使語る

【神戸二十一日發】十日間に亘り政府要路と諸般の問題について打合せを遂げた有吉駐支公使は歸任の途語る

目下のところ日支外交局面の展開は結局ジュネーヴでの聯盟理事會の發展に俟つ他はない、從つて私は今回の歸任に際しても對支外交について政府から何等特別の訓令は受けてならない、また今後日支の關係について在支外交團がいかに斡旋の勞をとるか、また國際委員會が組織されるかどうかの問題も聯盟の出やうによつて決定されるわけで從つてこれを今から豫測することは早計だ、唯僕の希望してやまないことは日滿支三國が世界平和のために相提携し、平和裡に貿易することの出來る日が一日も早からんことである

各代表私的會見

日支、軍縮問題等で

【ジュネーヴ二十二日發】本日午後英外相サイモン氏がフランスのボンクール、イタリーのアルイチ男、ドイツのノイラート男各代表と夫々會見を遂げた外各方面に私的會見行はれたが、これ等の會見で問題となつたのは軍縮問題殊に一般軍縮會議にドイツを復歸させる問題であつた、わが代表部では伊藤述史氏がアイルランド代表はじめ二、三代表部を訪れたのみであつた、又事務總長ドラモンド氏は二十三日午前あたり各大國代表部と打合せた上、理事會開會前に日支兩國を除く他の理事諸國を招集し日支紛爭に關する手續き問題並に對策につき協議する筈

獨逸各紙批評

【ベルリン廿一日發】日本の意見書に對する獨紙の批評左の如し

▲フォルウエーツ紙 日本のリットン報告拒否滿洲問題の決定に多大の重壓を加へんる

▲ドイッチエ・タノゲス・ツアイツング紙 意見書の述べる日本の立場は嘗て獨逸首相ホルウイッヒが「必要の前に法律なし」と述べた言葉を最高點に引上げたものである

▲ベルゼンアイツング紙 日本の意見書は聯盟に對する峻嚴なる拒絕を意味する

佛評論家所見

【パリ廿二日發】本日のエコー・ド・パリ紙は外交評論家ペルティナックス氏の左の如き評論を載せてゐる

矛盾撞着に充滿してゐるリットン報告書に對し理事會で日本が反駁抗辯したことは有効であつた、これにより支那は組織なき國家であり共産主義の跳梁する國たることを日本が强調したことさは又正しい、日本代表が萬一の場合には總會退場も辭せないては聯盟脱退の[illegible]られ居る

清い心に丈夫な體

健康週間

又も日佛同盟說

兩國の親善を中傷

【パリ二十二日發】曩にロンドンサンデー、タイムス紙上に日本はフランスに同盟締結を提議したとの報道にヨーロツパ政界に一大センセーションを起したが、本日合同通信社版權所有の記事としてフランス政府及びフランス銀行家は松岡全權がパリ滯在中提議した日佛同盟及び對日借款を素氣なく拒絕したと報道され又も政界を騷がしてゐる、日佛同盟說は約一ケ月前日本外務省から兩國親善に水を差さんとする陰險極まる策謀であると公式に否定されたにかゝはらず今回松岡全權のパリ訪問に結びつけ右の如く噂されてゐる

大國代表

頻に奔走

【ジュネーヴ二十一日發】次回理事會は廿三日午後三時半開會と決したが、議長や英佛其他大國筋の

は明白なり此點ドラモンド氏を始め聯盟首腦部は大いに脅威を感じてゐる

壯ではそれ迄の間に調査團委員や關係國巨頭と往來し、次の理事會が永掛論的討議に終るを防ぎ實質的進展を齎さんとする意向らしい

遷延を計れ

支那代表に訓電

【東京二十二日發】某所着電によれば國民政府外交部は顏惠慶に對し二十日理事會劈頭米露の參加を提議すべしと訓電し且つ左の如く附言した

一、日本は必ず反對すべきにつきその横暴頑迷を暴露し日本を興奮せしめて會議遷延をはかれ

二、弱小國家に連絡し强國壓制の觀念を煽動すべし

長文の訓電

【南京二十一日發】帝國政府の意見書發表に對し國民政府は本日午後三時より臨時特別外交委員會を開き對策協議の上、直にジュネーヴの代表部に長文の訓電を發送した

國民政府の聯盟對策は既定方針に從ひ代表部をして應酬せしむると共に臨機應變の措置を講ずべく代表部より請訓あり次第特別外交委員會を開き方針を決定する筈である

呉淞砲臺修理

【上海廿一日發】支那側は最近停戰協定に反むき密に呉淞砲臺を修理し二〇サンチ砲十數門を搬入した形跡ありわが當局は眞相をたしかめつゝあり實證あり次第共同委員會立會調査を要求する筈

定例閣議々事

【東京二十二日發】二十二日の定例閣議は午前十一時開會、內田外相より國際聯盟理事會の情況を報告し

聯盟理事會は決定を避けて總會に解決を移さんとする氣配が濃厚である、斯かる場合小國側が入つて相當面倒となる恐れはある

と述べ荒木陸相より滿洲方面匪賊討伐情況を報告し

滿洲國成立當時の匪賊數は二十一萬あつたが、その後討伐歸順等あり現在北滿四萬、東方三萬、熱河二萬七千、奉天附近二萬一千、計約十一萬八千位となつた、最近は奉天附近の匪賊中歸順するもの多く善良なるは歸農せしめてゐる

と述べ、小山法相から神戸のピストル密輸入事件を報告後、內地人臺灣人間の結婚を認むる共婚法及び左の人事を決定し零時散會した

特命全權公使 來栖三郎 任通商局長（一）

熊谷總務

首相を訪問

【東京二十二日發】政友會總務熊谷巖氏は二十二日午前九時十分齋藤首相を訪ひ意嚮を質したる後三土鐵相と會談した

樺太工業社債

借換條件

【東京二十三日發】樺太工業では來年一月償還する社債五百萬圓を更に借換へ興銀、安田銀行、安田信託間に交涉中双方に話纏まり右銀行信託引受けで借換へ發行に決した條件左の如し

發行額 五百萬圓 利率 年六分 期限 五ケ年 拂込期日 十二月一日

對國際聯盟國民大會の皮切り　わが國の運命を賭する壽府の國際聯盟會議開幕を明日に控へて對聯盟國民大會は廿日正午から芝公園內廣場に擧行された、正午內田良平氏開會の辭を述べ、土方寧氏を座長に推選には滿洲國から來朝中の張景惠氏も挨拶を述べた、寫眞は會場全景

健康週間記念

三菱商事株式會社
大連支店
大連市山縣通一六五
電話代表八一五一番

大倉商事株式會社大連出張所
大連市山縣通大倉ビル（電話八一六一番）

大倉土木株式會社大連出張所
大連市山縣通大倉ビル　電話四一三二・三五八八番

滿蒙開發の先驅
國際運輸株式會社
大連市山縣通一二二（電話代表三一五一番）

東洋貿易の楔子
大連製氷株式會社
大連市常盤町二三
電話四八七三、五四八〇番
六三一三番（信濃町）

滿洲製麻株式會社
大連市日吉町一
電話三三六八、三五六二番

歐、邦、華文タイプライター各種
活字母型、鑄造機、其他製造販賣
日本タイプライター株式會社
大連支店
大連支店大連市山縣通一五五
電話八四七一番

日本賣藥株式會社大連支店
大連市浪速町一四七
電話代表六一三九番

大阪商船株式會社大連支店
大連市山縣通一二三
電話代表四一三七番

大連火災海上保險株式會社
大連市常盤橋
電話五四一二番

日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通一八一
電話三七三九番

營業品目　銅、鐵材、建築材料　諸工業機械、雜穀肥料
株式會社大信洋行
大連市監部通四九
大阪支店　大阪市南區安堂寺橋通三丁目
奉天支店　奉天小西關大街
銅鐵工場　大連市香取町六番地
製油工場　大連市千代田町一一番地
倉庫部　大連市東鄉町二五番地

大連醬油株式會社
大連市臺山町二
電話九五三八番

政記輪船股份有限公司
經理　張本政
大連市監部通り三九
電話代表四一四一番

理化學電氣機械器具
株式會社島津製作所
大連出張所
大連市若狹町四〇
電話三二八九・四九九七番

滿蒙毛織株式會社
大連直賣所
大連市信濃町（浪速町角）
電話四七七九番

株式會社鴻業公司
大連市山縣通
電話四三八三番

株式會社大連機械製作所
大連市臺山町二三
電話九一五一番

紙類直輸出入商
株式會社萩原商店
大阪市東區久寶寺町堺筋北入
株式會社萩原商店大連出張所
大連市監部通五十二番地
電話三九九七番
萩原商店
哈爾濱中國十三道街
電話四六八六番

南滿洲電氣株式會社
大連市常盤橋
電話代表三一四一番

大連水曜會

三井物產株式會社大連支店
大連市山縣通一八二
電話代表七一〇一番

業務
物品販賣、問屋、運送
保險並ニ船舶代理
造船及附帶事業

滿洲出張所所在地　牛莊、安東縣、奉天、哈爾濱、新京

大連汽船株式會社
大連市山縣通一九九番地
電話代表四一八五番

滿洲里邦人等卅八名 二十一日マツエフスカヤに到着す
十四名はなほ抑留さる

【ハルビン特電廿三日發】小松原大佐よりの來電によれば滿洲里に抑留中の邦人三十二名、滿洲國人六名、計三十八名は廿一日夜マツエフスカヤに到着した、小原大尉、宇野警備隊長、旅行者一、居留民一、領事館員十、計十四名はなほ領事館に抑留されたまゝである、警備隊員は依然監禁されてゐる

マツエフスカヤ來電によればソ國領事以下の斡旋により、滿洲里より三十二名、札賚諾爾より六名、合計三十八名の邦人婦女子及び非戰鬪員の男子は二十一日夜無事マツエフスカヤ市に到着した、滿洲里には現在邦人十四名が殘留してゐる、また情報によれば多胡、宮澤兩名は札賚諾爾附近で慘殺された模樣である【新京電話】

飛行機愛國滿洲號
新京で廿七日 命名式を擧行

在滿邦人その他各方面の熱誠に依り、愛國滿洲號はこの程愈々出來上り、來る二十七日午前十時三十分から新京飛行場において盛大な命名式が行はれることになつた、當日は午前十時迄に準備萬般整へられ、獻納飛行機二機は式場前にて獻納者側の嚴密な點檢を終へた後、次のやうな次第で命名式が行はれる

修祓、降神、獻饌、祝辭△獻納者代表より獻納に至る迄の經過報告△獻納者より大臣代理に目錄を呈す△大臣代理より目錄を受領し承認書を交付す△大臣代理は飛行機に命名す△祝辭△齋主玉串拜禮△操縱將校の玉串拜禮△撤饌△昇神△萬歲三唱△來賓飛行機觀覽△飛行△閉式

右試驗飛行の後、滿洲の空高く高等飛行が行はれ、各種々の妙技が演ぜられる筈である、當日は日滿關係各官衙、學校、公共團體等十數ケ所宛案內が差出されるので、定めし盛會を極めるであらう【新京電話】

旅大には 卅日飛來

尙二十八日からは天候をはじめとして次のプログラムで全滿各地に謝恩飛行を行ふ筈

二十八日　奉天附近
二十九日　奉天、遼陽附近
三十日　大連及旅順附近
十二月一日　奉天より新京へ
二日　新京よりハルピンへ
【新京電話】

怪自動車
怪外人の運轉

二十二日午後二時三十分頃市內常盤橋附近を、目下大連駐在中の我が軍の一兵士が自轉車に乘つて電氣遊園方面に向つて進行中、後方から疾走して來た氏名不詳外人運轉の乘用自動車「大一〇八號」が追突、自轉車を跳飛ばしたため兵士は右手に輕微な擦過傷と背部に打撲傷とを負ふたが、件の外人自動車は無禮にも見向きもせず星ケ浦方面へ逃げ失せた、報せに接した大連署では直に取調を開始したが、結果右「大一〇八號」は鈴蘭會のサイドカーの番號であることが判明從つて外人自動車は全然出鱈目な番號を附して乘り廻してゐるらしく、犯人目下搜査中

匪賊のためレールが兩側とも取りはづされてゐたゝめ汽關車、郵便車、客車、各一輛が顚覆したが損害その他は目下調査中である【奉天電話】

奉山線で 列車顚覆
匪賊の仕わざ

二十二日午前五時二十五分奉天發山海關行き第百十二列車が奉山線前所高嶺站の中間にさしかゝるや

匪首を生捕る
康平縣城で

鄭家屯、新民、彰武より一齊に康平縣城目指して討匪行動を開始した皇軍は二十一日午後三時半、緊密な連絡を保ちつゝ同縣城に占據してゐた抗日義勇軍第五軍團司令高文斌以下六千の部下を包圍攻擊、之を潰滅し高司令を生捕一擧に堂々縣城に入城した、昨日の賊の巢窟は一夜にして日滿旗飜り治安恢復、縣下一帶は平穩に歸した【鐵嶺電話】

鳳凰城附近で 匪賊を擊退

二十三日午前零時十五分鳳凰城南方多門山方面に約四五百名の匪賊團襲來盛んに發砲したので、我方にては軍警協力してこれに應戰し午前二時半林家臺よりの裝甲列車の救援により漸くこれを擊退した【奉天電話】

三陽丸審判

去る八月七日東京灣第一海堡附近において發動帆船第五義武丸と衝突これを大破せしめた東海汽船所有三陽丸(船長河本源太郎氏)に對し海務局では來る十四日午前十時より岡本委員長、關根、江原兩委員、木村理事官干與の下に海事審判を開く

日滿首都間に近く 聲の握手行はれん
長距離通話試驗の良好に鑑み 回線裝備を完成して

【東京廿三日發】十八日夜行はれた東京、大阪――京城間の最初めての長距離通話試驗は現在の回線狀態として豫想以上の成績をおさめ、遞信省及び遞信局技術者に多大の自信を與へたので、兩當局では東京以北の各地方に迄その區域を延長する計畫であるが、青森乃至函館への試驗をもなし、京城―函館の通話を目的として努力する一方、下關――釜山搬送式送話の效果試驗、機械操作上の訓練の意味に於て內地よりの送話を中繼して新義州、奉天を經て大連並に新京への接續をなすべく着々內地側とも打合せをなしその準備を進めてゐる、而して現在我國に於ける使用回線の效果、機械の能率と通話區域との關係等技術的興味を添へて、兩當局に於ては之が成功を期し試驗に邁進することゝなつたが、技術的方面よりの觀察に依ると機械操作、回線裝備狀態より見て幾分の無理はあるものとされるが、その成功は大體に於て期待されるところがある模樣である、斯くて回線裝備の完成と俟つて今後の我國の電話網は通話區域に畫期的な革新を見せて完璧への途を辿ること、なり、近き將來にありては日滿兩國首都東京、新京間の聲の握手が實現され兩國親善の上に貢獻する處趣からざるものがあらう

劍友會々長

滿洲劍友會では今回缺員中であつた會長に滿鐵理事山崎元幹氏が就任することゝなつた

滿鐵青年社員の 大演說大會開催
社員會修養部主催で 十二月一日協和會館にて

滿鐵社員會修養部では社員會最初の試みとして十二月一日午後六時より協和會館で左の規定によつて滿鐵青年社員大演說會を開くが、この際滿蒙に多くの將來を約束された青年社員は揃つて參加されたいと、なほ講演終了後約一時間に亘り滿鐵沙河口ブラスバンドの大演奏がある筈である

一、論述範圍　滿蒙黎明に處する青年社員の覺悟
一、申込方法及期日　出演者は滿鐵社員に限る、出演希望者は右論述範圍內において各自自由に演題を選定し演說の概要(原稿紙一枚以下)を十一月廿八日正午迄に社員會修養部宛提出のこと
一、銓衡方法　右原稿は審査委員の銓衡により最も優秀と認めるもの五篇を選び出演者を決定廿九日發表す
一、五人の演說終了を待つて審査員の講評あり
一、出演者には主催者側より社員會記念章を贈呈す
一、審査員　貝瀨謹吾氏(滿洲技術協會長)松山忠二郎氏(滿洲日報社長)都甲一郎氏(社員會幹事長)

茂木、谷部隊も 拜泉に入城す
共に匪賊を掃蕩して

【ハルビン特電二十三日發】拜泉に入城した高波、黑田部隊に續いて茂木部隊は二十日早朝、拜泉一籽の地點では紅槍會一千を追ひ散らし二十一日拂曉に入城、これで拜泉の匪賊二千五百名を掃蕩し全部拜泉に入城し、谷部隊は二十日、道鐵西南の敵を一掃、敵に百名の損害を與へた、その…

大連中央公園へ 凝らす近代裝
經費五十萬圓で四年かゝる きのふ關係者の相談

現在工事中の大連中央公園へ更に近代味を加へてモダーン公園にしやうといふ大連市役所の公園改造委員會は二十二日午後三時三十分よりヤマトホテルに於て開催された、出席者は計畫者の折下囑託、小川市長、岡野助役、長濱社會課長始め各委員、最初小川市長の挨拶に次いで折下囑託から左記原案に就いて說明あり、早速原案の審議に入つたが原案は工費五十萬圓七年度から着手し十年度に完成の豫定で大體に於て原案の同意を得たるもなほ委員側から

一、常盤小學校横の官有土地を公園に編入すること
二、原則として個人または團體の家屋は勿論、新規設備も許さぬこと

等の希望あり、近くまた第二回の委員會で採擇按配する事として同六時散會した

中央公園改良計畫案

一、經遊道路築造　園內綠山の最標高は六百三十米突にして大連全市を脚下に俯瞰するを得、風景極めて雄大で山嶺を取入れた公園としてはこの眺望の利用を充分ならしむる事により山地公園の價値を發揮するものであるも現在は春夏秋の三季に於て僅かに登山者を見るのみ其利用充分ならずよつて老幼婦女子も自由に登山出來るやう春日池畔りから春日山の後方に出て更に綠山の頂點に至りそれより鏡太郎山を縱貫する自動車經遊道路を新設すること
二、兒童遊園新設　現在の大連市では兒童の遊戲場として殆んど見るべき施設なし、現代の各都市に於ては兒童の保健上特に意を茲に注ぎ之れが設備の完璧を期してゐる、理想としては各住居地附近に設くるを至當とするも極めて困難なるを以つて市の中央部に在る本園內の保健浴場南華園、春日池、穀水神社後各附近四ケ所に兒童遊戲に資する諸種の設備を爲すこと
三、大いに植樹を爲し造林をやること
四、公園計畫と切り離しても市內各所に兒童遊園地を施設すること
五、公園內の落葉掻き取りを絕對禁止すること
六、野遊場を成る可く多くつくること
七、改良後の維持費は少くとも年額十萬圓を要すべきも之れは園內諸設備の利用による收入を以て充當すること

三、溫室新設　滿洲の如き冬期間永き處に於て…

四、スポーツ設…

五、照明設備…

…內に於ける照明は極めて不充分…

大檢秋の踊り――廿二日夜大連劇場にて

大檢秋の踊り
大連シャンソン發表の會 賑かな第一日終る

大連檢番女紅場並びに本社共催の「大檢秋の踊り」大連シャンソン發表會は果然人氣を集めて絕大なる市民の待望裡に二十二日午後六時より大連劇場に於て第一回を開いた、何分久しぶりの大檢藝妓の溫習會的なものではあり、加ふるに本社が懸賞募集して千餘の應募者中より當選した「大連シャンソン」及び「大連行進曲」の振付發表ではあり、物凄い前景氣を呼んで開會前會場は既に大入滿員、午後七時前には場內は文字通り立錐の餘地もなく遂に札止めをする有樣であつた、午後六時本社佐賀營業局長の大連小唄振付發表及び開會の挨拶あり、直に長唄囃子「操三番叟」によつて大檢秋の踊りの幕を開き、淸元「花がたみ」小唄舞踊「風も吹きよで」新舞踊「花まつり」常盤津「後之月酒宴之島臺」と順次プログラムを追つたが、その絢爛たる舞臺と華麗な踊りとは完全に觀衆を醉はせて一幕毎に急霰の如き拍手が送られてゐた、殊に大檢新進の若手花形總出演の淸元、常盤津等は從來の溫習會と全然異つた新鮮なものであるといふので俄然好評を博し、人氣は物凄いほど沸騰し、又定評ある勝間勘奈津師振付の新舞踊も亦喝采を浴び、小唄舞踊「あなた次第で」「狸囃子」等は幾回となくアンコールが繰返されてゐた、常盤津「新曲玉川」に次いでいよ〳〵本社募集の大連小唄の振付發表に移つたが、先づ新レビュー「大連行進曲」はロイジヤズバンドの演奏によつて大檢若手六妓が輕々と踊り拔き、又新舞踊「大連シャンソン」はロイジヤズバンドと大檢幹部藝妓の三味線との合奏によつて若手十四妓が、美しい揃ひの衣裳で大膽の舞臺快しと舞ひ終つたが、「大連行進曲」は新鮮にして輕快「大連シャンソン」は華麗にして情緒豐であるといふので、その三段がへしの巧妙なる舞臺と共に好評湧くが如く、これ又幾回となくアンコールの拍手が續けられた、かくて「大檢秋の踊り」大連シャンソン振付發表會は非常な成功裡に觀衆を十二分に滿足させ、午後十時半過ぎ散會した、尙二十三日第一日同樣午後六時より開演されるが、第一日に劣らぬ盛況さが豫想されるから成るべく早々と入場されたい

力戰また力戰 若葉一組が制覇
全滿團體劍道爭覇戰終る

滿洲劍友會主催の第八回全滿團體劍道大會の第二日は二十三日午後も大連道場に續行、出場劍士熱誠に白熱の勝戰には州內僅かに若葉一組、醫大一組、鞍山體協の三軒昂、かけ聲鋭く場內を壓し技を盡して戰ふさまに觀衆手に汗を握る、結局准決勝出場チームは若葉一組が遼陽に勝ち、醫大一組と鞍山體協と爭霸の結果若葉大きくこれまた接戰の末八對六で若葉一組が優勝した

第二回戰

第三回戰

準優勝戰

優勝戰

軍樂隊演奏
昭和園にて

旅順に於ける帝國練習艦隊軍樂隊演奏は市主催にて廿四日午後五時半から昭和園に於て開催することゝ決定した

大連に在つて達磨の研究家として有名だつた木戸忠太郎翁は大正十年滿鐵地質調査所長を辭し京都に居を構へてより日本的存在として同好の士より珍重がられてゐたがこんど「達磨と其諸相」と題する一書を著した。

……◇……

約九百頁にわたる大著で自序に「明治四十二年春よりふとした動機から達磨を蒐め出した以來二十四年間の私の小さな研究をまとめたもので……言語、神話、宗教、哲學、史傳、文藝、藝術、經濟、政治、醫藥を達磨を通じて觀た小百科辭典であります」とある。

……◇……

何せ大連を立つてより京都市中京區土手町の閑靜な處に達磨堂を建て全國から蒐集した大小達磨に取圍まれて趺坐十餘年、翁自身が達磨になりきつてゐる。

……◇……

われ…

神經痛

海と空と（36）

高杉晋一郎作　橋本清史畫

手紙（八）

片腕を裏の首に巻き片腕は胴に巻いて、側面からしつかと喰ひ附いた瑞枝は、あつ、あつと云ふ樣な苦るしさうな叫びをあげた。

右側面に卷きつかれた爲右腕の自由が利かず裏は息苦るしいので仰向けにならうとしながら、全身に針で掻き廻すやうな憤怒を感じてゐた。同時に然し尙彼は今見たことに確信を持てないでゐた。苦るしさの爲に無意識にもがいてゐた足が偶然立泳ぎの態を取つたのかも知れない。或ひは、藻の搖れる中で而も水を透しての視線であつたから彼の錯覺であつたかも知れない。さうだとすれば今此處で瑞枝の身體を突き離して了ふのは殘酷だつた。然し事實、見た通りので瑞枝が彼を待つてゐたのだとすれば、小指一本の援助さへ必要としない達者な泳ぎ手に違ひなかつた。彼はその疑ひの中で瑞枝と共に暫く浮き沈みした。

然し此處で彼女を突離して死なすやうな事があるよりも欺されて救助する方が安全な事には相違なかつた。彼は心の一方で齒軋りするやうな怒りを感じながらも矢張さう決心した。空いてゐる左手で先づ首に巻きついてゐる彼女の手を捥ぎ離すと、彼は一旦身を撚つて逆に胴へ卷いてゐる手からもすり拔けた。さうして一寸水底の方へもぐつてから騷いでゐる瑞枝の背面へ出た。

「手を巻いちや不可んぞ」

と彼は亂暴に怒鳴つた。それから背面から彼女の胴體を兩手で輕く抱いて自分の胸の上に彼女の頭をもたれかすやうにした。足の推進によるバツクストロークで彼は岸の方へ凝みから進み始めた。瑞枝は半身を裏の上へ一段低く乘あげた形で案外おとなしく四肢の運動を止めてゐた。型通りの救助泳法だつた。普通ならばかうしても恐怖のために溺者は暴れるものだつた。瑞枝は暴れない。再び裏の頭には先刻の疑ひが盛り上つて來た。然し暴れられるより樂には違ひなかつたので彼は默然と機械的に足の推進を續けた。

岩間を縫つて次第に岸へ近づくに從つて裏の心には餘裕が生れて來た。餘裕の中で彼は改まつたやうに瑞枝の身體を女性の肢體として微に感じた。濡れた薄い衣服と肌着を透してではあつたが、女の肉體の觸感は柔らかく滑らかだつた。かうした經驗は彼に取つて初めてだつた。彼は自分の考へに身震ひするやうに慄然と、さうした感覺を頭から却けた。何と云ふ嫌な女だ。と反動的に彼の感情は自分の眼前に髮を亂してゐる女に反撥して憎惡した。確に計畫的に此の女はこんな芝居を打つたのだ。彼はふと暢の姿を思ひ浮べた。暢が瑞枝に或氣持を持つてゐる事を裏は薄々知つてゐた。さうして今暢の姿が彼の頭の中で言葉以上に悲慘であつた。

ぎしぎしと砂を噛んで裏の肩は汀に喰ひ込んだ。思はずそんな淺い所まで彼は機械のやうに足を動かしてゐたのだ。彼は瑞枝を無雜作に投り出した。瑞枝はその衝撃で意識から覺めたやうな顏をしてゐた。片肘を水の中に突いて、ほつと溜息を吐いて、裏の顏を見上げた。

裏はそんなものに構つてゐられなかつた。再び駈出して岩傳ひに百合を殘して置いた方へ取つて返した。

百合は先刻殘したまゝの姿勢で小岩の上に倒れてゐた。顏が眞青だつた。恐怖の爲に腦貧血を起したのだらう。裏が身體に手をかけても、氷月のやうにぐんなりと不省のまゝ仰向いただけだつた。彼はそれを胸に抱あげて、百合の顏を見た。一瞬、何か熱いものが胸の中を走つた。彼はぢつとそれを耐へた。さうして物悲びに沈んでとぼとぼと百合を抱へて戻り始めた。

岸には瑞枝がもう洋服も肌着も脱いで、ズロース一つになつたまゝ一寸兩の乳房を兩手で抱へるやうに覆ふて、それでも心配さうに立つてゐた。裏は默つて砂の上に干してある濡れた瑞枝の洋服の方へ視線を避けた。さうして抱いてゐた百合をそつと砂上に下した。

柳壇

認識不足　高橋月南選

大連　菊島　光月

リツトンが來ても認識まだ足らず

大連　唐木　忠雄

認識の不足低腦さいふ言葉

大連　兒玉　凡稚

一票へ理想の人が見つからず
娘だと思つてゐたへ子が二人
臺所認識不足のマダム振り

普蘭店　佐藤　政雄

ジユネーヴは認識不足の顔が寄り

大連　三谷　一伸

えらさうに捨臺詞で出るルンペン氏

新京　岡田　初郎

女房の認識不足よい氣なり
認識の不足を侘びる社長室
認識の不足朝野を怒らせる

大連　上河　湯紫浪

高粱を喰ふ滿洲へ來て呆れ
認識の定義で世界もめてゐる
熱辯で足らず寫眞も荷にからげ

大連　秀島　柳蛙

ルンペンになつて認識不足なし

大連　早川　かつを

リツトンも認識論にはてれ臭さう

新京　上倉　泥柳

認識の不足を社長さり返し
認識を議會にせまる陳情者
母親に認識せまる女の子

大連　高柳　流水

認識が甚だにぶい失業者

大連　渡邊　雨明

ジユネーヴから認識不足の語が生れ
聯盟は明るい日本知らぬなり

大連　桐生　孔二

認識の不足が馬鹿の文字を生み
斷髮を認識不足は後家とも見
交際と聞けば女房角を出し
仲介は夫婦喧嘩に過ぎた口

大連　海原　句雀

一方丈け聞いて仲介腹を立て
滿洲に竹藪がある講談師
カフエーで叔父さん蕎麥を喰ふ積り
ルンペンに滿洲こんな筈でなし

○秀逸（選者賞）

大連　後藤　紅花

はつきりと認識をする神の前

自　句

認識の不足な奴が好く遺し
賑かな聯盟も半分彌次氣分
認識の不足へ松岡腕試し

新刊紹介

▲滿洲改造（十一月號）彩票阿片、滿洲國の財政、聯盟脫退と日本の委任統治權、アメリカは日本と必ず戰ふ等の記事がある（定價四十二錢、發行所新京大和通四十四番地滿洲改造社）

▲文學（第一號）定價二十錢　發行所大連市薩摩町關東館內青木實方

▲御冬（第一號）定價十錢、發行所同上

▲合萠（十一月號）定價二十錢、發行所大連市柳町三番地滿洲短歌會

けふの放送

大連　JQAK　廿四日

▲ニユース午後六時三十分

▲唱歌六時四十分（子供の時間）一　銀頭公（日本語）二　寒月（滿洲語）三　小雪花（同）四　おぼろ月夜（日本語）大連沙河口公學堂高等二年女生徒八名

▲謠曲葵上　梅若流シテ岩村櫻庵、フシ山上太圭、ワキツレ野村鹿治郎、地滿櫻會員

▲小唄　七時三十分（以下內地中繼）（一）姫鏡（二）うそのかたまり（三）ふな酒もしみる（四）逢ふ嬉しさ（五）木曾の嶽山（六）野暮な家數（七）雪はしんしん（七）我が住家、唄眷日さよ喜、三味線同さよ、替手同さよ榮

▲連續浪花節　七時五十分　田宮坊太郎（第一席）早川燕平（以下大連放送局より）

▲尺八　八時二十一分　都山流本曲一、夕月二、小桔（獨奏）一部　久保田項山、同中村日山、二部　通貝點山、同橋口凞山、三部　櫻井壱山、四部　増田勢山

▲職業紹介事項

▲ニユース

▲氣象通報